

資料1

# 伊賀市健康21（第2次）計画関連事業

平成28年度 第1回伊賀市健康づくり協議会資料

【平成28年6月23日開催】

健康福祉部健康推進課

事業調査シート(目次)

分野別事業シート	シート枚数
1 栄養と食生活	5ページ
2 身体活動・運動	5ページ
3 こころの健康・休養	9ページ
4 歯の健康	4ページ
5 たばこ	2ページ
6 アルコール	2ページ
7 健康診査(二次予防)	4ページ
8 その他健康づくり関連事業	2ページ

事業評価シートの評価について	
目標に対しての進捗度	
A評価	90~100%以上
B評価	70~89%
C評価	50~69%
D評価	40~49%
E評価	30~39%
F評価	29%以下

## 平成27年度（4年目）事業調査シート評価結果

### 分野別事業評価

#### 1 栄養と食生活

調査項目数	24	A評価	13 54.2%	B評価	7 29.2%	C評価	4 16.7%	D評価	0 0.0%	E評価	0 0.0%	F評価	0 0.0%
-------	----	-----	-------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

#### 2 身体活動・運動

調査項目数	19	A評価	13 68.4%	B評価	3 15.8%	C評価	2 10.5%	D評価	0 0.0%	E評価	0 0.0%	F評価	1 5.3%
-------	----	-----	-------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

#### 3 こころの健康・休養

調査項目数	37	A評価	23 62.2%	B評価	7 18.9%	C評価	5 13.5%	D評価	1 2.7%	E評価	0 0.0%	F評価	1 2.7%
-------	----	-----	-------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

#### 4 歯の健康

調査項目数	15	A評価	8 53.3%	B評価	5 33.3%	C評価	2 13.3%	D評価	0 0.0%	E評価	0 0.0%	F評価	0 0.0%
-------	----	-----	------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

#### 5 たばこ

調査項目数	7	A評価	4 57.1%	B評価	2 28.6%	C評価	1 14.3%	D評価	0 0.0%	E評価	0 0.0%	F評価	0 0.0%
-------	---	-----	------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

#### 6 アルコール

調査項目数	8	A評価	3 37.5%	B評価	2 25.0%	C評価	3 37.5%	D評価	0 0.0%	E評価	0 0.0%	F評価	0 0.0%
-------	---	-----	------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

#### 7 健康診査（二次予防）

調査項目数	15	A評価	7 46.7%	B評価	4 26.7%	C評価	4 26.7%	D評価	0 0.0%	E評価	0 0.0%	F評価	0 0.0%
-------	----	-----	------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

#### 8 その他健康づくり関連事業

調査項目数	9	A評価	5 55.6%	B評価	3 33.3%	C評価	1 11.1%	D評価	0 0.0%	E評価	0 0.0%	F評価	0 0.0%
-------	---	-----	------------	-----	------------	-----	------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

### 【総 合】

調査項目	134	A評価	76 56.7%	B評価	33 24.6%	C評価	22 16.4%	D評価	1 0.7%	E評価	0 0.0%	F評価	2 1.5%
------	-----	-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----------

(1) 栄養と食生活

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	
1	(1) 栄養と食生活	母子健康手帳の交付	母子健康手帳の使用方法の説明や心身の健康状態の確認を行い、母子の健康保持増進を図る。	健康推進課	母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。	交付者数(人)	730	母子健康手帳発行時の面談の機会にアンケートを実施し妊婦の健康相談や栄養相談を実施しました。 母子健康手帳発行者数 657人	B		母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。担当保健師による継続的な支援をします。	交付者数(人)	730	657	721	717	744	継続		
2	(1) 栄養と食生活	ウェルカムベビー教室	妊娠中の生活や育児について理解することで妊娠・育児期の不安の軽減を図り、仲間づくりの場として孤立感の解消を目指す。また夫の協力を得ることなどで家族が育児へ積極的に関われるように促す。	健康推進課	妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦60 家族60	妊婦とその夫や家族を対象に妊婦教室を開催しました。妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児に関する健康相談や栄養相談を実施しました。 実施回数 4回(土日曜日開催) 参加者数 妊婦50人、夫・家族52人	B		妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。夫や家族が参加しやすいように土日に開催します。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦90 家族90	妊婦50 家族52	妊婦53 家族56	妊婦46 家族52	妊婦50 家族54	継続		
3	(1) 栄養と食生活	こんにちは赤ちゃん訪問	母親の育児不安の解消と育児支援を図り、乳児の心身の成長発達を観察の場とする。要支援家庭や虐待家庭の早期発見の場としても活用する。	健康推進課	出生1~2か月児宅を家庭訪問します。身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導健診、相談、教室等の紹介やその他制度(予防接種等)の説明を行います。子育てについての悩みを聞き不安の軽減に努めます。必要に応じて継続訪問などにより支援します。	出生児に対する訪問率(%)	95.0	生後1~2か月児宅を保健師・助産師が家庭訪問し、身体計測や育児相談を実施しました。 訪問回数 614件 訪問率 98.23% 身体発達の状況を確認するとともに母乳やミルクの与え方について説明し、母親の栄養指導を実施しました。	A		出生1~2か月児宅を家庭訪問します。身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、健診、相談、教室等の紹介やその他制度(予防接種等)の説明を行います。子育てについての悩みを聞き不安の軽減に努めます。必要に応じて継続訪問などにより支援します。	出生児に対する訪問率(%)	95.0	98.2	97.2	94.9	96.8	継続		
4	(1) 栄養と食生活	妊婦・乳幼児訪問	妊娠期の不安や母親の育児不安の解消と育児支援を図り、乳幼児の心身の成長発達を観察の場とする。	健康推進課	家庭訪問により、身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、養育支援などを行います。必要に応じて関係機関と連携をとり継続的に訪問支援を実施します。	延訪問件数(件)	延200	妊婦・乳幼児宅へ保健師が定期的に訪問し、継続して発達の経過観察や養育支援を実施しました。 訪問件数 延121件 必要に応じて栄養士が訪問して栄養指導を実施しました。	C	訪問対象となる妊婦や乳幼児が見込みより少なかつたため	家庭訪問により、身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、養育支援などを行います。必要に応じて関係機関と連携をとり継続的に訪問支援を実施します。	延訪問件数(件)	延200	延121	延214	延117	延109	継続		
5	(1) 栄養と食生活	乳幼児相談	相談することで育児不安を軽減し、また子育てに自信を持ってもらうとともに、他の母との交流を持つことにより、よりよい育児環境づくりを支援する。	健康推進課	育児不安を軽減し、また他の母との交流を持つことにより、よりよい育児環境づくりを支援するため子育て相談を実施します。栄養士による栄養相談を実施し、幼い頃からのよりよい食習慣づくりを支援します。	延相談件数(件)	延1,700	本庁・各支所などで月1回乳幼児相談を実施しました。(身体計測、育児相談、栄養相談) 実施回数 90回 相談件数 延1,759件 (内 栄養相談 446件)	A		育児への不安の軽減やよりよい育児環境づくりを支援するため子育てについて相談できる場を提供します。栄養士による栄養相談を実施し、幼い頃からのよりよい食習慣づくりを支援します。	延相談件数(件)	延1,700	延1,759	延1,643	延1,923	延1,683	継続		
6	(1) 栄養と食生活	離乳食教室	今後の食生活習慣に大きな影響を与える離乳食について、講義・実習を通して知識を身につけてもらう。	健康推進課	保護者を対象に講義、調理実習、試食を行います。(前期3回、後期3回) また、栄養士の講義及び実演による教室を回数を増やし実施します。(6回)	延参加者数(人)	延180	離乳食の与え方について栄養士による教室を開催しました。(講義、調理実習、栄養士による調理の実演など) 実施回数 12回 参加者数 149人	B		保護者を対象に講義、調理実習、試食を行います。(前期3回、後期3回) また、栄養士の講義及び実演による教室を回数を増やし実施します。(6回)	延参加者数(人)	延180	延149	延158	延157	延121	継続		
7	(1) 栄養と食生活	乳児一般健康診査	乳児の発達の節目にあたる生後4か月、10か月時に健康診査を受ける機会を設け、疾病などの早期発見につなげる。(医療機関委託)	健康推進課	生後4か月児、10か月児に対して、問診、身体計測、発達検査、診察等の健康診査を実施します。(医療機関委託)	受診率(%)	4か月児99.0 10か月児97.0	生後4か月児、10か月児の健康診査を医療機関委託で実施しました。 受診者数(受診率) 4か月児 624人(95.4%) 10か月児 595人(95.2%) 健診結果より発育状況や育児状況を確認し必要に応じて乳幼児相談や家庭訪問などで栄養指導を実施しました。	A		生後4か月児、10か月児に対して、問診、身体計測、発達検査、診察等の健康診査を実施します。(医療機関委託)	受診率(%)	4か月児100.0 10か月児99.0	4か月児95.4 10か月児95.2	4か月児98.7 10か月児89.6	4か月児96.5 10か月児89.6	4か月児98.0 10か月児93.8	継続		

(1) 栄養と食生活

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	
8	(1) 栄養と食生活	1歳6か月児健康診査	幼児初期の身体発育、精神発達の中で、歩行や言語障がいなどの指標が得られる1歳6か月時に健康診査を実施することにより運動機能の遅れや、精神発達の遅れなど障がいをもった幼児を早期発見し、適切な指導・早期治療につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、栄養・歯科保健の相談指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診) 全員の保護者に栄養士による栄養相談を実施します。	受診率(%)	97.0	1歳6か月児健康診査時において身体計測や診察・保健指導・栄養指導等を実施しました。 受診者数 672人 受診率 97.0% 受診者全てに栄養士による栄養指導を実施しました。	A		1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診) 全員の保護者に栄養士による栄養相談を実施します。	受診率(%)	97.0	97.0	96.0	94.1	97.8	継続		
	(1) 栄養と食生活	2歳児相談	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面で経過観察が必要な児を引き続き支援する。	健康推進課	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面などで経過観察となった児について、2歳の時点で発育、発達チェック、心理相談、栄養相談を実施します。	実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	1歳6か月児健康診査で心身の発達において経過観察となった児の経過を確認する機会として2歳児相談を実施しました。 実施回数 12回 来所者数 163人 必要に応じて栄養士による栄養相談を実施しました(栄養相談15件)	A		1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面などで経過観察となった児について、2歳の時点で発育、発達チェック、心理相談、育児相談や栄養相談を実施します。	実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	12回 163人	12回 170人	6回 75人	6回 53人	継続		
10	(1) 栄養と食生活	3歳児健康診査	運動機能の巧緻性や技巧的な発達、言語発達を基盤として社会的な発達、身体面・精神面に顕著な発達を示す3歳6か月時に健康診査を実施することにより、運動・視聴覚・精神発達の遅延などの障がいをもった幼児を早期発見し、早期治療・療育につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、必要に応じて保健相談・指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診) 肥満や痩せなど食生活の改善が必要な場合は、栄養士による個別指導を実施します。	受診率(%)	95.0	3歳児健康診査において身体計測や診察・保健指導・栄養指導を実施しました。 受診者数 774人 受診率 99.2% 食事の摂り方や栄養面についての悩みや、指導が必要である保護者に栄養士が栄養相談を実施しました。	A		3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診) 肥満や痩せなど食生活の改善が必要な場合は、栄養士による個別指導を実施します。	受診率(%)	95.0	99.2	96.5	94.0	92.1	継続		
	(1) 栄養と食生活	幼児教室(にこにこ広場)	2歳児相談時や3歳児健診後に遊びを通じて言語、行動、精神面の発達を促す。	健康推進課	親子ふれあい遊び、テーマ遊びなどを通じて発育発達を支援します。	延参加者数(人)	延 1,000	心身の発育・発達を支援するための教室「にこにこ広場」を実施しました。 実施回数68回 参加者数延876人 栄養指導が必要な児には、栄養士による栄養相談を実施しました。	B		親子ふれあい遊び、テーマ遊びなどを通じて発育発達の状態を確認するとともに子育てについての相談・支援をします。	延参加者数(人)	延 1,100	延 876	延 1,117	延 636	延 501	継続		
12	(1) 栄養と食生活	出前講座	子育て支援・生活習慣病予防などについての健康情報の提供の場とする。各種団体などからの要請を受けて実施する。	健康推進課	健康づくり全般・介護予防についての講話やレクリエーションなどを実施します。特に栄養や運動をテーマとした生活習慣病予防についての講話をします。 栄養については、対象者の年齢や生活環境に応じて栄養改善をテーマにした内容を重点的に実施します。	実施回数(回)延参加者数(人)	240回延 5,500人	各地域の老人クラブやサロン、子育てサークルなど各種団体からの依頼により出前講座を実施しました。 成人対象：実施回数219回 参加者数3,723人 母子対象：実施回数29回 参加者数712人 (内 栄養86回)	B		健康づくり全般・介護予防についての講話やレクリエーションなどを実施します。特に栄養や運動をテーマとした生活習慣病予防についての講話をします。市内で活動している各種講師の登録制度を開始します。 栄養については、対象者の年齢や生活環境に応じて栄養改善をテーマにした内容を重点的に実施します。	実施回数(回)延参加者数(人)	240回延 5,500人	248回延 4,435人	261回延 5,067人	246回延 5,485人	244回延 5,664人	継続		

## (1) 栄養と食生活

## 伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	
13	(1) 栄養と食生活	保育所管理運営事業	生活と遊びの中で意欲を持って食にかかわる体験を積み重ね、菜園活動を通して、育てること、食べることに興味をもち、命をつなぐ食事を楽しめるよう、食育の計画を含んだ保育を行う。	保育幼稚園課	生活と遊びの中で意欲を持って食にかかわる体験を積み重ね、菜園活動を通して、育てること、食べることに興味をもち、命をつなぐ食事を楽しめるよう、食育の計画を含んだ保育を行います。	保育所数(園)	34	各保育所(園)の食育計画に基づき、野菜などの菜園活動を通して、植物の栽培やその作物を食することにより、食へることに興味を持つよう保育を行いました。	A		生活と遊びの中で意欲を持って食にかかわる体験を積み重ね、菜園活動を通して、育てること、食べることに興味をもち、命をつなぐ食事を楽しめるよう、食育の計画を含んだ保育を行います。	保育所(園)数	32(全園)	32(全園)	34(全園)	35(全園)	36(全園)	継続		
14	(1) 栄養と食生活	給食を通じた子どもの豊かな心の育成	学校給食を通じて、子どもの食への関心を深める。	学校教育課	学校給食を通して、子どもの食への関心を深めます。	学校数(校)	32	学校給食を通して、楽しく食事をすること、栄養の偏りのない食事のとり方、衛生管理のあり方、食文化や食事情などを指導することにより、子どもの食への関心を深めることができました。	A		学校給食を通して、子どもの食への関心を深めます。	学校数(校)	31	32(全校)	32(全校)	35(全校)	35(全校)	継続		
15	(1) 栄養と食生活	食育推進事業	各学校において組織的・計画的に食育の取り組みを実践する。	学校教育課	各学校において「食に関する指導の全体計画」に基づき、食育の取組を実施します。	学校数(校)	32	すべての学校において「食に関する指導の全体計画」を作成し、計画に基づいた食育の取組を実施しました。地域の産物を活用したり、食文化に関わる内容を盛り込んだりして地域や家庭と連携した取り組みを行いました。	A		各学校において「食に関する指導の全体計画」に基づき、食育の取組を実施します。	学校数(校)	31	32(全校)	32(全校)	35(全校)	35(全校)	継続		
16	(1) 栄養と食生活	配食サービス事業	自宅を訪問して食事を提供するとともに、安否確認を行います。	介護高齢福祉課	自宅を訪問して食事を提供するとともに、安否確認を行います。	提供食数(食)	60,000	毎日配食の依頼がある御家庭に弁当を配達し、同時に依頼者の安否確認を行いました。	B		自宅を訪問して食事を提供するとともに、安否確認を行います。	提供食数(食)	60,000	46,205	44,554	40,630	53,434	継続		
17	(1) 栄養と食生活	家庭訪問	家庭訪問により、心身の健康についての各種相談に応じるなどの必要な支援をします。	健康推進課	家庭を訪問して保健指導、相談、関係機関との連絡調整などをします。	延訪問件数(件)	延300	家庭訪問により、心身の健康に関する保健指導、相談等を実施しました。訪問件数37件(延177件)健康・栄養状態のチェックや栄養指導や相談を実施しました。	C	訪問指導が必要なケースが少なかつたため	家庭を訪問して保健指導、相談、関係機関との連絡調整などをします。	延訪問件数(件)	延300	延177	延187	延188	延118	継続		
18	(1) 栄養と食生活	食生活改善推進員養成講座	食生活と健康についての知識を習得するとともに、地域ぐるみでの食生活改善に取り組む食生活改善推進員を養成する。	健康推進課	食生活改善推進員の養成のための講義、調理実習等を実施します。(広報紙の他、ホームページやチラシの配布など開催の周知を強化します。)	養成者数(人)	20人	食生活改善推進員を養成するための講座を開催しました。実施回数6回 養成者数19人	A		食生活改善推進員の養成のための講義、調理実習等を実施します。(広報紙の他、ホームページやチラシの配布などにより参加者の動員をします。)	養成者数(人)	20	19	11	14	9	継続		
19	(1) 栄養と食生活	生活習慣病予防教室	生活習慣病の予防など健康の保持増進のため、各自が日常生活を見直す場とし、問題点を改善し、実践していかせることを目指す。	健康推進課	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。また、島ヶ原温泉やぶっちゃ「まめの館」の運動施設を拠点にメタボリックシンドロームの予防教室等を行います	特定保健指導参加率(%)	12.0	特定健診後の特定保健指導として「メタボ予防教室」を実施しました。実施回数4回 参加者数27人参加率7.0%(延75人) 運動指導、栄養士による食事診断や個別指導を実施しました。	C	健診受診日から教室開催日まで期間が短かったため	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。働く世代の健康づくりへの取り組みとして仕事帰りに利用できる健康測定会「はかりどころ」を実施します。	特定保健指導参加率(%)	12.0	7.0	9.1	5.6	9.3	改善	健診受診日から教室の開催までなるべく早い時期に案内できるように開催時期にするなど参加しやすい教室を計画します。	

(1) 栄養と食生活

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
20	(1) 栄養と食生活	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。	延相談件数(件)	延 2,500	健康に関する相談事業を実施しました。 実施回数96回 相談件数1,552件 電話・窓口相談155件 栄養士による栄養相談も随時実施しました。	C	出前講座などで同時実施する健康相談の開催が少なかつたため	市民一人ひとりの健康に関する相談を、面接や電話相談などで実施します。	延相談件数(件)	延 2,500	延 1,707	延 2,083	延 2,617	延 2,690	継続		
21	(1) 栄養と食生活	広報・ケーブルテレビなどによる普及啓発	健康に関する情報を掲載し、健康情報についての啓発を図る。	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	150	健康づくりに関する情報提供を行いました。 (広報・CATV・ホームページ等) 実施回数169回 (うち栄養23回) 生活習慣病予防についての情報提供や食育教室などの教室案内を実施しました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	270	169	138	95	75	継続		
22	(1) 栄養と食生活	幼児教室	親子で一緒に調理することによって親子のふれあいの場とするとともに正しい食生活や生活のリズムを学ぶ食育の場とする。	健康推進課	食事や生活のリズムについて遊びを通して親子で学ぶ教室を実施します。 食育や体を使った遊びを重点的に取り入れます。	回数(回) 延参加者数(組)	12回 250組	食事や生活のリズムについて遊びを通して親子で学ぶ教室を実施しました。 実施回数12回 参加者数249人	A		子育て包括支援センター主催事業として実施	回数(回) 延参加者数(組)	12回 250組	12回 249組	12回 223組	12回 296組	4回 51組	改善	子育て包括支援センター事業に統合	
23	(1) 栄養と食生活	介護予防二次予防事業	要介護状態に陥る可能性の高い高齢者(二次予防事業対象者)を対象として、要介護状態になることを未然に防ぎ、住み慣れた地域で自立した生活が営めるように支援する。 (運動器機能向上教室、口腔機能向上教室、栄養改善指導、うつ予防支援)	地域包括支援センター	65歳以上の市民を対象に(要介護認定を受けている人は除く)基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定します(70歳代の人には郵送で、それ以外の年齢の人は、広報いがを参考に自己チェックする)。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促します。介護予防プログラムは、通所型で「お通者教室(運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容)」を実施し、訪問型で「管理栄養士等による栄養改善指導」、「保健師によるうつ予防指導」を実施します。	介護予防プログラム参加実人員(人)	200	65歳以上の市民を対象に(要介護認定を受けている人は除く)基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定しました(70歳代の人には郵送で、それ以外の年齢の人は、広報いがを参考に自己チェック)。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促しました。〔実施回数〕 「お通者教室(運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容)」48回、 「管理栄養士等による栄養改善指導」12回、「保健師によるうつ予防指導」41回 介護予防プログラム参加実人員178人	B		介護予防二次予防事業は要綱改正により廃止。一次、二次の区別なく一般介護予防事業として実施します。	介護予防プログラム参加実人員(人)	270	178	401	234	163	廃止	H28年度より事業廃止。一般介護予防事業等に移行。	
24	(1) 栄養と食生活	健康づくりイベント	健康寿命の延伸と生活の質(QOL)の向上を図るため、一人ひとりが自分自身の健康状態に気づき、誰もが気軽に健康づくりに取り組めるようイベントを通して、知識を普及・啓発する。	健康推進課	「元気まるごと応援フェスタin/ハイトピア伊賀」において食生活改善推進員による健康に関する啓発を実施します。 実施予定日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 健康食の展示	食生活改善コーナー参加者数(人)	100	健康づくりイベント「元気まるごと応援フェスタin/ハイトピア伊賀」を実施しました。 実施日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 参加者数 233人 内 容 体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど(健康食展示コーナー98人)	A		「元気まるごと応援フェスタin/ハイトピア伊賀」において食生活改善推進員による健康に関する啓発を実施します。 実施予定日 8月20日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 健康食の展示	食生活改善コーナー参加者数(人)	100	98	98	100	(-)	継続		

(1) 栄養と食生活

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 [ ]は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
25	(1) 栄養と食生活	お通者講座	身体状況による区別なく、全ての高齢者を対象として、介護予防に関する啓発を実施する。各種団体からの要請によって実施する。	地域包括支援センター							出前講座の要請を受けて、介護予防に関する啓発を行います。主なテーマは、栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防です。	実施回数(回)	20	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防一次予防事業から移行。	
26	(1) 栄養と食生活	一般介護予防事業(介護予防普及啓発事業)	全ての高齢者を対象とした介護予防教室を開催し、介護予防(栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防)の取り組みを推進する。	地域包括支援センター							介護予防(栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防)とテーマとした教室を開催する。 〔実施予定回数〕 10回	受講者数(人)	200	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防一次・二次予防事業から移行。	
27	(1) 栄養と食生活	いが窓にん健康プロジェクト	働く世代の方が自分の健康に関心を持ち、自分にあった健康づくりを行えるような仕組み作りをする。	健康推進課							・丸之内はかりどころ・仕事帰りに寄れる健康測定会を開催します。(年4回) ・ママさん検診・未就学の子を持つママを対象に、子連れでがん検診や若年者健診を受けられる日を設けます。 ・選べる!健康づくり出前講座 ・「まちの講師」の登録制度。在勤の5名以上のグループに、出前講座を行います。 ・健康マイレージ事業 ・検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みをすることでポイントが貯まり景品が当たります。 ★健康情報の発信・・・さまざまなメディアを通じた健康づくりメニューの紹介や健康づくり月間のキャンペーンなどを行う。	健康マイレージ応募者数(人)	300	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		H28年度新規事業



(2) 身体活動・運動

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標【 】は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
1	(2) 身体活動・運動	産後ママのリラッシュタイム	母親同士の交流の場とするとともに日常の子育てから少し時間を離れる機会を持つことにより、精神的リラッシュを図る。産後シェイプアップを図る。	健康推進課	母親同士の交流の場とするともに日常の子育てから少し時間を離れて、インストラクターの指導のもと、産後シェイプアップを図る。また育児による腰痛や肩こりなどを軽減し、心身ともにリラッシュを図る。ストレッチと整体を年4回開催します。他の母子関係の教室時にも開催案内をしていきます。	回数(回) 参加者数(組)	4回 20組	親子のスキンシップや母親同士の交流を目的に親子ヨガ教室を開催しました。実施回数 4回 参加者数 26組	A		親子のスキンシップや母親同士の交流を目的に親子ヨガ教室を開催します。	回数(回) 参加者数(組)	4回 20組	4回 26組	4回 13組	4回 26組	4回 15組	継続		
2	(2) 身体活動・運動	子育て支援センター事業	遊びや親子体操などを通して親子のふれあいや仲間づくりを図る。育児の不安軽減を図る。	こども未来課	親子体操、手遊び、読み聞かせなどの教室や子育てについての相談を実施します。また、専門職による発達や栄養相談を実施します。	回数(回) 延参加者数(組)	550回 延7,200組	親子でリズム体操、ハッピーマッサージ、ミニ運動会等の事業を計画し、実施しました。親子のふれあいの場の提案や親同士の仲間づくりの場を提供しました。また、専門職による講話も取り入れ相談できる場を設けました。	A		親子体操、赤ちゃん体操、手遊び、読み聞かせなどを取り入れた教室や子育てについての相談を実施します。	回数(回) 延参加者数(組)	550回 延7,200組	598回 延7,954組	521回 延7,103組	879回 延6,756組	888回 延5,619組	継続		
3	(2) 身体活動・運動	親子DEのひのひ親子教室	親子で運動する機会を提供し、幼児の発達を促すとともに健康増進への知識の普及を図る。	健康推進課	親子で運動する機会を提供し、幼児の発達を促すとともに健康増進への知識の普及を図るため親子水中運動、親子体操、講話などを実施します。	回数(回) 延参加者数(組)	15回 延120組	水中運動を行うことで子どもの水慣れだけでなく保護者の水中運動にもなり、親子でリラッシュしながら安全安心に運動できると好評でした。実施回数 8回 延参加者数 112組	A		食育・運動をテーマとした教室として子育て包括支援センター事業として教室を組み替えます。	回数(回) 延参加者数(組)	15回 延120組	8回 延112組	9回 延138組	17回 延158組	17回 延101組	改善	子育て包括支援センター事業に統合します。	
4	(2) 身体活動・運動	幼児教室(にこにこ広場)	2歳児相談時や3歳児健診後に遊びを通して言語、行動、精神面の発達を促す。	健康推進課	親子ふれあい遊び、テーマ遊びなど健診や相談時の行動などで、要経過観察が必要な児をフォローし、必要に応じ関係機関へつなげるとともに情報提供を行います。親子の遊びを通して運動発達を促します。	延参加者数(人)	延1,000	心身の発育・発達を支援するための教室「にこにこ広場」を実施しました。実施回数68回 参加者数延876人 親子での遊びを通して運動面の発達の状態を観察し必要時には専門機関を紹介しました。	A		親子ふれあい遊び、テーマ遊びなど健診や相談時の行動などで、要経過観察が必要な児をフォローし、必要に応じ関係機関へつなげるとともに情報提供を行います。親子の遊びを通して運動発達を促します。	延参加者数(人)	延1,100	延876	延1,117	延636	延501	継続		
5	(2) 身体活動・運動	2歳児相談	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面で経過観察が必要な児を引き続き支援する。	健康推進課	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面などで経過観察となった児について、2歳の時点で発育、発達チェック、心理相談、栄養相談を実施します。	実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	1歳6か月児健康診査で心身の発達において要経過観察となった児の経過を確認する機会として2歳児相談を実施しました。実施回数 12回 来所者数 163人	A		1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面などで経過観察となった児について、2歳の時点で発育、発達チェック、心理相談、栄養相談を実施します。	実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	12回 163人	12回 170人	6回 75人	6回 53人	継続		

(2) 身体活動・運動

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標(計画)		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
6	(2) 身体活動・運動	生活習慣病予防教室	生活習慣病の予防など健康の保持増進のため、各自が日常生活を見直す場とし、問題点を改善し、実践していけることを目指す。	健康推進課	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。 また、鳥ヶ原温泉やぶっちゃ「まめの館」の運動施設を拠点にメタボリック症候群の予防教室等を行います	特定保健指導参加率(%)	95.0	特定健診後の特定保健指導として「メタボ予防教室」を実施しました。 実施回数4回 参加者数27人参加率7.0%(延75人) 運動指導、栄養士による食事診断や個別指導を実施しました。  まめの館運動事業教室 28回 216人 毎回30分の健康に関する講話のあとストレッチや筋トレ、ヨガやダンスエクササイズなど、多彩な内容の運動を盛り込み、メタボリック症候群の予防および運動習慣の定着を図ることを目的に実施しました。	C	健診受診日から教室開催日まで期間が短いこと、対象者への案内通知や電話による勧誘をしたが参加者数が少なかった。	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。 働く世代の健康づくりへの取り組みとして仕事帰りに利用できる健康測定会「はかりどころ」を実施します。	特定保健指導参加率(%)	12.0	7.0	9.1	5.6	9.3	改善	健診受診日から教室の開催までなるべく早い時期に案内できるように開催時期にするなど参加しやすい教室を計画します。	
7	(2) 身体活動・運動	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。	延相談件数(件)	2,500	健康に関する相談事業を実施しました。 実施回数96回 相談件数1,552件 電話・窓口相談155件 生活習慣病の相談などで運動の効果などについて説明しました。	C	出前講座などで同時実施する健康相談の開催が少なかったため	市民一人ひとりの健康に関する相談を、面接や電話相談などで実施します。	延相談件数(件)	2,500	1,707	2,083	2,617	2,690	継続		
8	(2) 身体活動・運動	JR関西本線利用促進ウォーキング	JR関西本線の利用促進を目的に駅を起終点とした、沿線の史跡や観光施設などをめぐるウォーキングを実施し運動と体力づくりの場を提供する。	交通政策課	①伊賀の里魅力満載ウォーキング 4月5日(日)悪天候により中止 ②つつじ祭ウォーク 5月10日(日)実施済 参加者71人 ③鳥ヶ原地内を中心としたウォーク 11月下旬予定 参加者見込約300人	参加者数(人)	500	①伊賀の里魅力満載ウォーキング 悪天候により中止 ②つつじ祭ウォーク 5月10日(日)実施 参加者71人 ③しまがはら歴史街道ウォーク 11月23日(月・祝)実施 参加者76人  参加者合計 147人	F	雨天による中止や、悪天候の中での開催となったイベントがあったことから、参加者数が大幅に減少したため。	①伊賀の里魅力満載ウォーキング 4月3日(日)実施済 参加者 52人 ②つつじ祭ウォーク 5月8日(日)実施済 参加者97人 ③鳥ヶ原地内を中心としたウォーク 11月下旬予定 参加者見込約300人	参加者数(人)	500	147	462	399	340	継続		
9	(2) 身体活動・運動	スポーツ活動振興事業	多様なスポーツ活動へ個人・団体・地域などで参加する機会を設ける。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シテイマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、地域体育まつり、地域スポーツ大会など)	スポーツ振興課	市民参加型のスポーツイベントを開催し、健康の増進を図ります。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シテイマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、伊賀地区駅伝競走大会)	イベント回数(回)参加人数(人)	4回 7,500人	市民参加型のスポーツイベントを開催し、スポーツの普及と健康増進への寄与を図りました。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シテイマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、伊賀地区駅伝競走大会)	A		市民参加型のスポーツイベントを開催し、市民の参加の促進を図り健康の増進に繋がります。(市民スポーツフェスティバル、伊賀上野シテイマラソン、青山高原つつじクォーターマラソン大会、伊賀地区駅伝競走大会)	イベント回数(回)参加人数(人)	4回 7,500人	4回 6,524人	4回 6,078人	4回 8,035人	4回 7,208人	改善	観光や他の分野との連携協力も踏まえ、今後のスポーツイベントのあり方や開催方法の改善を検討します。	
10	(2) 身体活動・運動	スポーツ教室などの開催事業	スポーツに親しむ機会を提供する。スポーツ教室を開催する。(子ども水泳教室、フープン教室、フィットネス教室、ママとベビーの3B教室など)	スポーツ振興課	市民ニーズの高いスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむ機会を提供を行います。(子ども水泳教室2、フィットネス教室2、ママとベビーの3B教室、ボクササイズ教室)	開催教室数(回)	6	市民ニーズの高いスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむ機会の提供を行いました。	A		多様化する市民のライフスタイルやスポーツニーズを反映した地域スポーツ活動の一環として、スポーツ教室を総合型スポーツクラブへの委託事業として開催する。	開催教室数(回)	[30]	6	5	5	5	改善	多様化する市民のライフスタイルやスポーツニーズを反映した誰もが気軽にスポーツに親しめる機会を提供するため、地域の総合型地域スポーツクラブ支援事業とスポーツ教室などの開催事業を統合します。	

(2) 身体活動・運動

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 [ ]は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容					
																実績	実績	実績	実績	
11	(2) 身体活動・運動	総合型地域スポーツクラブ支援事業	総合型地域スポーツクラブに対する活動支援を行う。(自らスポーツを実践する意識の高揚と、世代間交流を図ることなどで地域づくりに寄与する)	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催により情報交換を進め、県広域スポーツセンターと連携して、地域の健康増進を図ります。	開催回数(回)	2	総合型地域スポーツクラブによる市民ニーズの高いスポーツ教室を開催するため、総合型地域スポーツクラブの連絡協議会を開催します。	A		市からの委託事業となるスポーツ教室をはじめ、市民の誰もが気軽に楽しめる地域でのスポーツの普及をおこなうため、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を開催する。	開催回数(回)	2	3	2	2	2	改善	多様化する市民のライフスタイルやスポーツニーズを反映した誰もが気軽にスポーツに親しめる機会を提供するため、地域の総合型地域スポーツクラブ支援事業とスポーツ教室などの開催事業を統合します。	
12	(2) 身体活動・運動	伊賀市健康づくり推進員(健康の駅長)養成講座	地域の健康リーダー(推進員)として、健康づくりの知識を習得するとともに、地域活性化・地域ぐるみでの健康づくりを図る。	健康推進課	市の健康づくり事業に積極的に参加し、地域で諸団体と連携しながら健康づくりに関するイベントを実施するなど、健康づくりのリーダーとして地域で活動してもらえよう健康づくり推進員のスキルアップのため各種養成講座を開催します。	養成講座開催回数(回) 延参加者数(人)	5回 延150人	健康づくり推進員(健康の駅長)のスキルアップのための講座を開催しました。実施回数5回 参加者数 延237人	A		市の健康づくり事業に積極的に参加し、地域で諸団体と連携しながら健康づくりに関するイベントを実施するなど、健康づくりのリーダーとして地域で活動してもらえよう健康づくり推進員のスキルアップのため各種養成講座を開催します。	養成講座開催回数(回) 延参加者数(人)	[25]回 延600人	5回 延237人	3回 延138人	5回 延244人	5回 延124人	継続		
13	(2) 身体活動・運動	忍にん体操指導者養成講座・普及会への後援	地元体操である忍にん体操を地域で行い、生活の中で体操など運動習慣の定着化を図る。	健康推進課	伊賀市の創作体操である「忍にん体操」を市民に普及するため、忍にん体操の指導者を養成するとともに、忍にん体操普及会による地域活動への支援を行います。(広報紙のほかホームページやチラシの配布などで開催の周知をします。)	養成された指導者数(人)	30	忍にん体操講習会を開催しました。養成講座受講者数 195人 忍にん体操普及会が忍にん体操を各種団体へ指導しました。指導回数44回	A		伊賀市の創作体操である「忍にん体操」を市民に普及するため、忍にん体操の指導者を養成するとともに、忍にん体操普及会による地域活動への支援を行います。(広報紙のほかホームページやチラシの配布などで開催の周知をします。)	養成された指導者数(人)	[150]	195	206	46	19	継続		
14	(2) 身体活動・運動	生きがい活動通所支援事業	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	介護高齢福祉課	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数(回) 登録者数(人)	1000回 30人	高齢者が家に閉じこもることなく、生き生きとして自立した生活が送れるように、日常動作訓練や生きがいを感じられるようなさまざまな活動を行っています。介護保険法の要介護・要支援に該当しない高齢者を対象に、伊賀市社会福祉協議会のほか2ヶ所の居宅事業所に業務委託して実施。基本利用者負担額 1回につき300円(事業所により別途加算あり) 利用実績は3箇所まで24人のべ824回(見込)の利用参加がありました。	B		日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数(回) 登録者数(人)	1000回 30人	824回 24人	778回 24人	964回 26人	999回 27人	改善	H28年10月から総合事業が開始されるため、市の事業としてサービスの重複が無いよう改善もしくは廃止する必要があります。	
15	(2) 身体活動・運動	介護予防教室開催事業	高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	介護高齢福祉課	高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	実施回数(回) 延参加人数(人)	730回 延15,000人	毎月市内の各公民館等において、認知症予防教室を開催しました。特に音楽療法や3B体操は認知症予防に効果的で好評でした。実施回数 642教室 延参加人数 13,412人	B		高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	実施回数(回) 延参加人数(人)	730回 延15,500人	642回 延13,412人	610回 延13,313人	658回 延14,556人	659回 延14,957人	継続		

(2) 身体活動・運動

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
16	(2) 身体活動・運動	介護予防二次予防事業	要介護状態に陥る可能性の高い高齢者(二次予防事業対象者)を対象として、要介護状態になることを未然に防ぎ、住み慣れた地域で自立した生活が営めるように支援する。(運動器機能向上教室、口腔機能向上教室、栄養改善指導、うつ予防支援)	地域包括支援センター	65歳以上の市民を対象に(要介護認定を受けている人は除く)基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定します(70歳代の人には郵送で、それ以外の年齢の人は、広報紙を参考に自己チェックする)。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促します。介護予防プログラムは、通所型で「お達者教室(運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容)」を実施し、訪問型で「管理栄養士等による栄養改善指導」、「保健師によるうつ予防指導」を実施します。	介護予防プログラム参加実人員(人)	200	65歳以上の市民を対象に(要介護認定を受けている人は除く)基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定します(70歳代の人には郵送で、それ以外の年齢の人は、広報紙を参考に自己チェック)。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促しました。〔実施回数〕 「お達者教室(運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容)」48回、 「管理栄養士等による栄養改善指導」12回、「保健師によるうつ予防指導」41回 介護予防プログラム実参加人員178人	B		介護予防二次予防事業は要綱改正により廃止。一次、二次の区別なく一般介護予防事業として実施します。	介護予防プログラム参加実人員(人)	270	178	401	234	163	廃止	H28年度より事業廃止。一般介護予防事業に移行。	
	(2) 身体活動・運動	広報・ケーブルテレビなどによる普及啓発	健康に関する情報を掲載し、健康情報についての啓発を図る。	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時情報提供を実施します。	実施回数(回)	150	健康づくりに関する情報提供を行いました。(広報・CATV・ホームページ等)実施回数169回(うち運動38回)生活習慣病予防についての情報提供や教室案内を実施しました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時情報提供を実施します。	実施回数(回)	270	169	138	95	75	継続		
	(2) 身体活動・運動	健康づくりイベント	健康寿命の延伸と生活の質(QOL)の向上を図るため、一人ひとりが自分自身の健康状態に気づき、誰もが気軽に健康づくりに取り組めるようなイベントを通して、知識を普及・啓発する。	健康推進課	「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」において健康の駅長による健康測定コーナーを実施します。実施予定日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 健康の駅長による健康チェック・測定コーナーを実施	参加者数(人)	100	健康づくりイベント「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」を実施しました。実施日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 参加者数 233人 内 容 体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど(体年齢測定コーナー139人)	A		「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」において健康の駅長による健康測定コーナーを実施します。実施予定日 8月20日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 健康の駅長による健康チェック・測定コーナーを実施	参加者数(人)	100	139	126	350	(-)	継続		
	(2) 身体活動・運動	介護予防一次予防事業	要介護の主要な原因となっている、廃用性症候群や認知症を予防するためには、適度な運動を習慣にすることが有効である。身近な場所(公民館や集会所等)で介護予防に資する運動に取り組む自主グループを立ち上げることを目的に、そのリーダーとなる人材の養成を行う。また、広く介護予防についての知識の普及を図るために出前講座を実施する。	地域包括支援センター	①介護予防リーダー養成講座〔開催回数〕13回〔養成人数〕30人〔内容〕講座修了後に、各地域で運動に取り組む自主グループの立ち上げが可能となるような、知識と技術の習得。 ②介護予防出前講座〔開催回数〕40回〔内容〕自治会や老人クラブ等を対象に、介護予防に関する啓発。	介護予防リーダー養成人数(人)	30	地域で介護予防に取り組むリーダーとなる人を養成し、運動に取り組む自主グループの立ち上げを支援しました。 ①介護予防リーダー養成講座〔開催回数〕13回〔養成人数〕32人〔内容〕講座修了後に、各地域で運動に取り組む自主グループの立ち上げが可能となるような、知識と技術の習得。 ②介護予防リーダーフォローアップ事業〔実施回数〕20回〔内容〕自主グループの立ち上げが円滑に進むように、初回時にインストラクターや保健師を派遣。 ③介護予防出前講座〔開催回数〕20回	A		介護予防二次予防事業は要綱改正により廃止。一次、二次の区別なく一般介護予防事業として実施します。	介護予防リーダー養成人数(人)	30	32	28	(-)	(-)	継続	一般介護予防事業に移行。	
20	(2) 身体活動・運動	お達者講座	身体状況による区別なく、全ての高齢者を対象として、介護予防に関する啓発を実施する。各種団体からの要請によって実施する。	地域包括支援センター							出前講座の要請を受けて、介護予防に関する啓発を行います。主なテーマは、栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防です。	実施回数(回)	20	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防一次予防事業から移行。	

(2) 身体活動・運動

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 【】は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
21	(2) 身体活動・運動	一般介護予防事業(介護予防普及啓発事業)	全ての高齢者を対象とした介護予防教室を開催し、介護予防(栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防)の取り組みを推進する。	地域包括支援センター							介護予防(栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防)とテーマとした教室を開催する。 〔実施予定回数〕 10回	受講者数(人)	200	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防一次予防事業から移行。	
22	(2) 身体活動・運動	一般介護予防事業(地域介護予防活動支援事業)	要介護の主要な原因となっている、廃用性症候群や認知症を予防するためには、適度な運動を習慣にすることが有効である。身近な場所(公民館や集会所等)で介護予防に資する運動に取り組む自主グループを立ち上げることを目的に、そのリーダーとなる人材の養成を行う。また、広く介護予防についての知識の普及を図るために出前講座を実施する。	地域包括支援センター							①介護予防リーダー養成講座〔開催回数〕13回 〔養成人数〕30人 〔内容〕講座修了後に、各地域で運動に取り組む自主グループの立ち上げが可能となるような、知識と技術の習得。 ②介護予防リーダーフォローアップ事業 〔実施回数〕20回 〔内容〕自主グループの立ち上げが円滑に進むように、初回時にインストラクターや保健師を派遣。	介護予防リーダー養成数(人)	30	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防一次予防事業から移行。	
23	(2) 身体活動・運動	いが忍にん健康プロジェクト	自分の健康を振り返る時間が少ない働く世代の方が自分の健康に関心を持ち、自分にあった健康づくりを行えるような仕組み作りをする。	健康推進課							・丸之内はかりどころ・仕事帰りに寄れる健康測定会を開催します。(年4回) ・ママさん検診・未就学の子を持つママを対象に、子連れでがん検診や若年者健診を受けられる日を設けます。 ・選べる!健康づくり出前講座 ・「まちの講師」の登録制度。在勤の5名以上のグループに、出前講座を行います。 ・健康マイレージ事業 ・検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みをすることでポイントが貯まり景品が当たります。 ★健康情報の発信 ・さまざまなメディアを通じた健康づくりメニューの紹介や健康づくり月間のキャンペーンなどを行う。	健康マイレージ応募者数(人)	300	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防一次予防事業から移行。	

(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標【】は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考		
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値		方向性	改善・廃止の理由及び内容
1	(3) こころの健康・休養	母子健康手帳の交付	母子健康手帳の使用法の説明や心身の健康状態の確認を行い、母子の健康保持増進を図る。	健康推進課	母子健康手帳の使用法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面談により健康相談や栄養相談を実施します。	交付者数(人)	730	母子健康手帳発行時の面談の機会に妊婦の健康相談や栄養相談を実施しました。母子健康手帳発行者数 657人 母子健康手帳交付時に妊婦アンケートをとり、妊娠・出産などについての個別相談を実施しました。	B		母子健康手帳の使用法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面談により健康相談や栄養相談を実施します。担当保健師による継続的な支援をします。	交付者数(人)	730	657	721	717	774	継続				
2	(3) こころの健康・休養	ウェルカム教室	妊娠中の生活や育児について理解することで妊娠・育児期の不安の軽減を図り、仲間づくりの場として孤立感の解消を目指す。また夫の協力を得ることなどで家族が育児へ積極的に関わられるように促す。	健康推進課	妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦60 家族60	妊婦とその夫や家族を対象に妊婦教室を開催しました。妊娠中、出産後の健康管理、栄養指導や沐浴実技などを実施しました。実施回数 4回(土日曜日開催) 参加者数 妊婦50人、夫・家族52人	B		妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。夫や家族が参加しやすいように土日に開催します。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦90 家族90	妊婦50 家族52	妊婦53 家族56	妊婦46 家族52	妊婦50 家族54	継続				
3	(3) こころの健康・休養	こんにちは赤ちゃん訪問	母親の育児不安の解消と育児支援を図り、乳児の心身の成長発達を観察の場とする。要支援家庭や虐待家庭の早期発見の場としても活用する。	健康推進課	出生1~2か月児宅を家庭訪問します。身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導健診、相談、教室等の紹介やその他制度(予防接種等)の説明を行います。子育てについての悩みを聞き不安の軽減に努めます。必要に応じて継続訪問などにより支援します。	出生児に対する訪問率(%)	95.0	生後1~2か月児宅を保健師・助産師が家庭訪問し、身体計測や育児・栄養相談を実施しました。訪問件数 614件 訪問率 98.23% 児の発育や育児に関する母親からの相談を受け育児不安の軽減につながりました。	A		出生1~2か月児宅を家庭訪問します。身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、健診、相談、教室等の紹介やその他制度(予防接種等)の説明を行います。子育てについての悩みを聞き不安の軽減に努めます。必要に応じて継続訪問などにより支援します。	出生児に対する訪問率(%)	95.0	98.2	97.2	94.9	96.8	継続				
4	(3) こころの健康・休養	妊婦・乳幼児訪問	妊娠期の不安や母親の育児不安の解消と育児支援を図り、乳幼児の心身の成長発達の観察の場とする。	健康推進課	家庭訪問により、身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、養育支援などを行います。必要に応じて関係機関と連携をとり継続的に訪問支援を実施します。	延訪問件数(件)	延200	妊婦・乳幼児宅へ保健師が定期的に訪問し、継続して発達の経過観察や療育支援を実施しました。訪問件数 延121件 訪問により育児環境などを観察しながら育児支援をすることで母親の育児不安の軽減につながりました。	C	訪問対象となる妊婦や乳幼児が見込みより少なかったため	家庭訪問により、身体計測、発達チェック、栄養や育児相談・指導、養育支援などを行います。必要に応じて関係機関と連携をとり継続的に訪問支援を実施します。	延訪問件数(件)	延200	延121	延214	延117	延52	継続				
5	(3) こころの健康・休養	ブックスタート事業	乳児期から絵本の読み聞かせを通して親子のスキンシップ、ふれあいを深める。	健康推進課	こんにちは赤ちゃん訪問で絵本を配布し、乳児期から絵本の読み聞かせがスキンシップ、ふれあいを深めることを啓発します。また図書館、子育て包括支援センターと連携し、読み聞かせの会などの情報を発信します。	配布率(%)	95.0	こんにちは赤ちゃん訪問時に絵本を配布し、絵本の読み聞かせを通してのスキンシップについての説明をしました。配布数 614冊(98.2%)	A		こんにちは赤ちゃん訪問で絵本を配布し、乳児期から絵本の読み聞かせがスキンシップ、ふれあいを深めることを啓発します。また図書館、子育て包括支援センターと連携し、読み聞かせの会などの情報を発信します。	配布率(%)	95.0	98.2	97.2	94.9	96.8	継続				

(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標【】は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考		
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値		方向性	改善・廃止の理由及び内容
6	(3) こころの健康・休養	産後ママのリフレッシュタイム	母親同士の交流の場とするとともにに日常の子育てから少し時間を離れる機会を持つことにより、精神的リフレッシュを図る。産後シェイプアップを図る。	健康推進課	親子でヨガを体験し、母親同士の交流の場とするとともに育児による腰痛や肩こりなどを軽減し、心身ともにリラックスを図ります。年4回開催します。他の母子関係の教室時にも開催案内をしていきます。	回数(回)参加者数(組)	4回20組	親子のスキンシップや母親同士の交流を目的に親子ヨガ教室を開催しました。実施回数 4回参加者数 26組	A		親子のスキンシップや母親同士の交流を目的に親子ヨガ教室を開催します。	回数(回)参加者数(組)	4回20組	4回26組	4回13組	4回26組	4回15組	継続				
7	(3) こころの健康・休養	乳幼児相談	相談することで育児不安を軽減し、また子育てに自信を持ってもらうとともに、他の母との交流を持つことにより、よりよい育児環境づくりを支援する。	健康推進課	育児不安を軽減し、また他の母との交流を持つことにより、よりよい育児環境づくりを支援するため子育て相談を実施します。また、母親同士の交流や仲間づくりの場となるよう支援していきます。	延相談件数(件)	延1,700	本庁・各支所などで月1回乳幼児相談を実施しました。(身体計測、育児相談、栄養相談)実施回数 90回相談件数 延1,759件	A		育児不安を軽減し、また他の母との交流を持つことにより、よりよい育児環境づくりを支援するため子育て相談を実施します。また、母親同士の交流や仲間づくりの場となるよう支援していきます。	延相談件数(件)	延1,700	延1,759	延1,643	延1,923	延1,683	継続				
8	(3) こころの健康・休養	子育て支援センター事業	遊びや親子体操などを通じて親子のふれあいや仲間づくりを図る。育児の不安軽減を図る。	こども未来課	親子体操、手遊び、読み聞かせなどの教室や子育てについての相談を実施します。また、専門職による発達や栄養相談を実施します。	回数(回)延参加者数(組)	550回7,200組	親子ふれあい体操、赤ちゃん体操、手遊びなどを実施し、親子のふれあい方の提案、仲間づくりの場を提供しました。また、発達・栄養相談なども実施しました。開催数598回参加者数7,954組相談件数592件	A		引き続き、親子ふれあい体操、手遊び、読み聞かせなどの親子のふれあい方の提案をし、子育てに関する相談ができる場を提供します。	回数(回)延参加者数(組)	550回延7,200組	598回延7,954組	521回延7,103組	879回延6,756組	684回延4,427組	継続				
9	(3) こころの健康・休養	親子DEのひのひ親子教室	親子で運動する機会を提供し、幼児の発達を促すとともに健康増進への知識の普及を図る。	健康推進課	親子で運動する機会を提供し、幼児の発達を促すとともに健康増進への知識の普及を図るため親子水中運動、親子体操、講話などを実施します。	回数(回)延参加者数(組)	15回延120組	水中運動を行うことで子どもの水慣れだけでなく保護者の水中運動にもなり、親子でリラックスしながら安全安心に運動できると好評でした。実施回数 8回延参加者数 112組	A		食育・運動をテーマとした教室として子育て包括支援センター事業として教室を組み替えます。	回数(回)延参加者数(組)	15回延120組	8回延112組	9回延138組	17回延158組	17回延101組	改善	子育て包括支援センター事業に統合します。			
10	(3) こころの健康・休養	1歳6か月児健康診査	幼児初期の身体発育、精神発達の面で、歩行や言語障がいなどの指標が得られる1歳6か月時に健康診査を実施することにより運動機能の遅れや、精神発達の遅れなど障がいをもった幼児を早期発見し、適切な指導・早期治療につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、栄養・歯科保健の相談指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率(%)	97.0	1歳6か月児健康診査時において身体計測や診察・保健指導・栄養指導等を実施しました。受診者数 672人受診率 97.0%発達のチェックの他、育児に関する保護者の悩みの相談の機会となっています。必要に応じて心理相談や2歳児相談につなげました。	A		1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率(%)	97.0	97.0	96.0	94.1	97.8	継続				

(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 [ ]は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考	
						単位	数値	事業の実施内容				評価	単位	数値	実績	実績	実績	実績	方向性		改善・廃止の理由及び 内容
						実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	1歳6か月児健康診査で心身の発達において要経過観察となった児の経過を確認する機会として2歳児相談を実施しました。実施回数 12回 来所者数 163人 必要に応じて栄養士による栄養相談を実施しました。				A	実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	12回 163人	12回 170人	6回 75人	6回 53人			
11	(3) こころの健康・休養	2歳児相談	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面で経過観察が必要な児を引き続き支援する。	健康推進課	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面などで経過観察となった児について、2歳の時点で発育、発達チェック、心理相談、栄養相談を実施します。	実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	1歳6か月児健康診査で心身の発達において要経過観察となった児の経過を確認する機会として2歳児相談を実施しました。実施回数 12回 来所者数 163人 必要に応じて栄養士による栄養相談を実施しました。		A	1歳6か月児健診時に身体、言語、行動、精神発達面などで経過観察となった児について、2歳の時点で発育、発達チェック、心理相談、育児相談や栄養相談を実施します。	実施回数(回)及び来所者数(人)	12回 170人	12回 163人	12回 170人	6回 75人	6回 53人	継続			
12	(3) こころの健康・休養	3歳児健康診査	運動機能の巧緻性や技巧的な発達、言語発達を基盤として社会性の発達、身体面・精神面に顕著な発達を示す3歳6か月時に健康診査を実施することにより、運動・視聴覚・精神発達の遅延などの障がいをもった幼児を早期発見し、早期治療・療育につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、必要に応じて保健相談・指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率(%)	95.0	3歳児健康診査において身体計測や診察・保健指導・栄養指導を実施しました。受診者数 774人 受診率 99.2% 発達のチェックの他、育児に関する保護者の悩みの相談の機会となっています。必要に応じて保育所での様子確認や幼児教室(にこにこ広場)、専門機関の紹介をしました。		A	3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率(%)	95.0	99.2	96.5	94.0	92.1	継続			
13	(3) こころの健康・休養	幼児教室(にこにこ広場)	2歳相談時や3歳児健診後に遊びを通して言語、行動、精神面の発達を促す。	健康推進課	親子ふれあい遊び、テーマ遊びなどを通して発育発達を支援します。	延参加者数(人)	延 1,000	心身の発育・発達を支援するための教室「にこにこ広場」を実施しました。実施回数68回 参加者数延876人 精神発達の様子を経過観察し必要時には専門機関を紹介しました。		B	親子ふれあい遊び、テーマ遊びなどを通して発育発達の状態を確認するとともに子育てについての相談・支援をします。	延参加者数(人)	延 1,100	延 876	延 1,117	延 636	延 501	継続			
14	(3) こころの健康・休養	出前講座	子育て支援・生活習慣病予防などについての健康情報の提供の場とする。各種団体などからの要請を受けて実施する。	健康推進課	健康づくり全般・介護予防についての講話やレクリエーションなどを実施します。特に栄養や運動をテーマとした生活習慣病予防についての講話をします。	実施回数(回)延参加者数(人)	240回 延 5,500人	各地域の老人クラブやサロン、子育てサークルなど各種団体からの依頼により出前講座を実施しました。成人対象：実施回数219回 参加者数3,723人 母子対象：実施回数29回 参加者数712人 (内 栄養61回)		B	健康づくり全般・介護予防についての講話やレクリエーションなどを実施します。特に栄養や運動をテーマとした生活習慣病予防についての講話をします。市内で活動している各種講師の登録制度を開始します。栄養については、対象者の年齢や生活環境に応じて栄養改善をテーマにした内容を重点的に実施します。	実施回数(回)延参加者数(人)	240回 延5,500人	248回 延4,435人	261回 延5,067人	246回 延5,485人	244回 延5,664人	継続			
15	(3) こころの健康・休養	思春期保健事業(いのちのはぐくみ事業)	普段ふれあいの機会の少ない児童・生徒に乳児と触れ合う機会を提供し、母性や父性を育むとともに、生命の尊厳や性に関する教育を行うことにより、心身の健全な育成を図る。	健康推進課	乳児とのふれあい体験や赤ちゃんの誕生・性感染症等性についての学習する教室を小中学校と連携して開催します。	実施回数(回)	9	小中学校と連携して、思春期教室を実施しました。実施回数9回 参加者数267人 小中学生が命の大切さを学ぶ機会となりました。		A	乳児とのふれあい体験や赤ちゃんの誕生・性感染症等性についての学習する教室を小中学校と連携して開催します。	実施回数(回)	[45]回	9	8	7	9	継続			



(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 【 】は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考		
						単位	数値	事業の実施内容				評価	単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値		方向性	改善・廃止の理由及び内容
16	(3) こころの健康・休養	家庭児童相談事業	家庭児童相談員を設置し、子どもに関する様々な問題について、家庭などからの相談に応じる。また、関係機関と連携・情報共有しながら、家庭への訪問など継続した支援を行い、それらに関与した業務を行う。	子ども未来課	家庭児童相談員を設置し、子どもに関するさまざまな問題について、家庭からの相談に応じます。また、家庭への訪問やケース記録を管理することにより、継続した支援を行います。	新規児童相談件数(件)	200	家庭児童相談員を配置し、子どもに関する様々な問題について、家庭からの相談に対応しました。また、家庭への訪問やケース記録を管理することにより、継続した支援を行いました。(平成27年度相談実件数379件)	A		家庭児童相談員を設置し、子どもに関するさまざまな問題について、家庭からの相談に応じます。また、家庭への訪問やケース記録を管理することにより、継続した支援を行います。	新規児童相談件数(件)	200	379	271	240	286	継続				
17	(3) こころの健康・休養	不登校児童生徒支援事業	適応指導教室において学校復帰を支援するため、スクールカウンセラーの配置など教育相談活動を実施する。	学校教育課	不登校に係る教育相談及び適応指導に関して、通級生に対する伊賀市教育研究センターふれあい教室(適応指導教室)・福祉相談調整課と連携した対応を推進します。	ふれあい教室へのスクールカウンセラー配置人数(人)	2	全小中学校から毎月、不登校及び不登校傾向の児童生徒の状況の報告を求め、その情報をふれあい教室・子ども家庭課と共有し、カウンセラーを活用するなどして早期の対応に努めました。また、不登校児童生徒の背景の1つである虐待について子ども家庭課・児童相談所等の関係機関と連携を図りました。	A		不登校に係る教育相談及び適応指導に関して、通級生に対する伊賀市教育研究センターふれあい教室(適応指導教室)・子ども未来課と連携した対応を推進します。	ふれあい教室へのスクールカウンセラー配置人数(人)	2	2	2	2	2	継続				
18	(3) こころの健康・休養	生活習慣病予防教室	生活習慣病の予防など健康の保持増進のため、各自が日常生活を見直す場とし、問題点を改善し、実践していけることを目指す。	健康推進課	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。また、鳥ヶ原温泉やふっちゃん「まめの館」の運動施設を拠点にメタボリックシンドロームの予防教室等を行います	特定保健指導参加率(%)	9.5	特定健診後の特定保健指導として「メタボ予防教室」を実施しました。 実施回数4回 参加者数27人参加率7.0%(延75人) 運動指導、栄養士による食事診断や個別指導を実施しました。  まめの館運動事業教室 28回 216人 毎回30分の健康に関する講話のあとストレッチや筋トレ、ヨガやダンスエクササイズなど、多彩な内容の運動を盛り込み、メタボリックシンドロームの予防および運動習慣の定着を図ることを目的に実施しました。	C	健診受診日から教室開催日まで期間が長いこと、対象者への案内通知や電話による勧誘をしたが参加者数が少なかった。	メタボリック症候群予防のための栄養と運動をテーマにした教室(特定保健指導)を実施します。働く世代の健康づくりへの取り組みとして仕事帰りに利用できる健康測定会「はかりどころ」を実施します。	特定保健指導参加率(%)	12.0	7.0	9.1	5.6	9.3	改善	健診受診日から教室の開催までなるべく早い時期に案内できるように開催時期にするなど参加しやすい教室を計画します。			
19	(3) こころの健康・休養	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。また、必要に応じて専門相談窓口の紹介をします。	延相談件数(件)	2,500	健康に関する相談事業を実施しました。 実施回数96回 相談件数1,552件 電話・窓口相談1,555件 こころの健康を受け、傾聴するともに必要時には専門機関へ紹介しました。	C	出前講座などで同時実施する健康相談の開催が少なかったため	市民一人ひとりの健康に関する相談を、面接や電話相談などで実施します。	延相談件数(件)	延2,500	延1,707	延2,083	延2,617	延2,690	継続				
20	(3) こころの健康・休養	女性相談事業	女性相談員を設置し、DVなどの問題を抱える女性からの相談に応じ、DV被害者の保護や自立、相談者の問題解決のための支援、それらに関与する業務を行う。	子ども未来課	女性相談員を設置し、DV等の問題を抱える女性からの相談に応じ、対象者の保護や自立への支援、それらに附随する業務を行います。	女性相談件数(件)	243	女性相談員を配置し、DV等の問題を抱える女性からの相談に応じ、対象者の保護や自立への支援、それらに附随する業務を行いました。(平成27年度延相談件数450件)	A		女性相談員を設置し、DV等の問題を抱える女性からの相談に応じ、対象者の保護や自立への支援、それらに附随する業務を行います。	女性相談件数	243	450	466	458	683	継続				

(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標【】は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考		
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値		方向性	改善・廃止の理由及び内容
21	(3) こころの健康・休養	家庭訪問	家庭訪問により、心身の健康についての各種相談に応じるなどの必要な支援をします。	健康推進課	家庭訪問によりこころの病気に関する個人や家族からの相談や医療機関など関係機関との連絡調整を実施します。	延訪問件数(件)	延180	家庭訪問により、心身の健康に関する個人や家族からの相談や医療機関など関係機関との連絡調整を実施しました。訪問件数37件(延177件) 家庭訪問により健康についての相談を受けるとともに必要に応じて専門機関への紹介、受診勧奨や家族・支援者などの調整をしました。	C	訪問指導が必要なケースが指標より少なかったため	家庭を訪問して保健指導、相談、関係機関との連絡調整などをします。	延訪問件数(件)	延300	延177	延187	延188	延118	継続				
22	(3) こころの健康・休養	こころの健康教室 自殺予防啓発事業	身近な地区に気軽にこころの相談ができる人を育成し、こころの健康づくりを推進する。	健康推進課	自殺予防週間・月間の街頭啓発(チラシ・ティッシュ配布)を実施します。メンタルパートナー養成講座を実施します。こころの教室～今年度は、上野病院と共催で「こころの健康大学」を実施します。8回(前期後期各4回)	メンタルパートナー養成者数(人)	400	こころの健康づくり教室を開催しました。実施時期 7～12月(8回) 参加者数 延316人 自殺予防週間及び月間の啓発を行いました。実施時期 9/10～16、3/1 内容 啓発物品(絆創膏、ティッシュ、トイレトペーパーなど)配布メンタルパートナー養成講座を実施しました。実施回数5回 養成者数170人 [H23～26累計 1,290人]	D	養成講座の実施回数が少なかったため	自殺予防週間・月間の街頭啓発(チラシ・ティッシュ配布)を実施します。メンタルパートナー養成講座を実施します。こころの教室～今年度は、上野病院と共催で「こころの健康大学」を実施します。8回(前期後期各4回)	メンタルパートナー養成者数(人)	[2,000]	170	159	342	281	継続				
23	(3) こころの健康・休養	健康づくり講演会	健康づくりについての知識を普及・啓発し、市民一人ひとりの意識を高める。	健康推進課	健康をテーマにした講演会を開催します。日時、場所については未定。	参加者数(人)	100	健康づくりイベント「元氣まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」を実施しました。実施日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 参加者数 233人 内 容 体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど	A		「元氣まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」において食生活改善推進員による健康に関する啓発を実施します。実施予定日 8月20日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 健康食の展示、体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど	参加者数(人)	150	233	250	99	115	継続				
24	(3) こころの健康・休養	伊賀市健康づくり推進員(健康の駅長)養成講座	地域の健康リーダー(推進員)として、健康づくりの知識を習得するとともに、地域活性化・地域ぐるみでの健康づくりを図る。	健康推進課	市の健康づくり事業に積極的に参加し、地域で諸団体と連携しながら健康づくりに関するイベントを実施するなど、健康づくりのリーダーとして地域で活動してもらえるよう健康づくり推進員のスキルアップのため各種養成講座を開催します。	養成講座開催回数(回)及び延参加者数(人)	5回 200人	健康づくり推進員(健康の駅長)のスキルアップのための講座を開催しました。実施回数5回 参加者数 延237人	A		市の健康づくり事業に積極的に参加し、地域で諸団体と連携しながら健康づくりに関するイベントを実施するなど、健康づくりのリーダーとして地域で活動してもらえるよう健康づくり推進員のスキルアップのため各種養成講座を開催します。	養成講座開催回数(回)及び延参加者数(人)	[25]回 [延600]人	5回 延237人	3回 延138人	5回 延240人	5回 延124人	継続				
25	(3) こころの健康・休養	高齢者生きがいセンター	閉じこもりがちな高齢者が憩える場所として高齢者生きがいセンターなどの利用を図ります。	介護高齢福祉課	閉じこもりがちな高齢者が憩える場所として高齢者生きがいセンターを開設してきたが、健康器具を置いておくだけで利用者が減少してきていることから、今年度は、「にんにん体操」で身体を動かしたり「サロン」を開設することを計画。高齢者の居場所づくりの充実を図ります。	延利用者数(人)	延 6,000	マッサージ器や、ヘルストロン等の健康器具を配備し、閉じこもりがちな高齢者の交流の場として事業を実施しました。延利用者数:5,767人(1月あたり450人～500人が利用) 「サロン」を開設することはできませんでしたが、当初計画していた「にんにん体操」に代わり、音楽にあわせて体を動かす教室を開催しました。	A		閉じこもりがちな高齢者が憩える場所として高齢者生きがいセンターなどの利用を図ります。	延利用者数(人)	延 6,500	延 5,767	延 5,782	延 5,444	延 7,633	改善	H28年10月から総合事業が開始されるため、市の事業としてサービスの重複が無いよう改善もしくは廃止する必要があります。			

(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 【 】は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
26	(3) こころの健康・休養	家族介護支援事業(家族介護教室)	在宅で高齢者を介護している家族の負担軽減のため、適切な介護方法や介護予防について学ぶ家族介護教室を開催します。	介護高齢福祉課	在宅で高齢者を介護している家族に適切な介護方法を学んでいたが教室の開催については、介護の実態等により参加者が少なからず開催できないとのこと。必要な時に、専門職による指導が受けられるようサービス事業者等との連携を図ります。	実施回数(回)	12	基本的な介護方法を学び、また介護知識の向上を図ることで在宅介護における負担の軽減を目指しました。 実施回数17回	A		在宅で高齢者を介護している家族の負担軽減のため、適切な介護方法や介護予防について学ぶ家族介護教室を開催します。	実施回数(回)	5	17	3	1	4	継続		
27	(3) こころの健康・休養	家族介護支援事業(認知症高齢者家族やすらぎ支援事業)	認知症高齢者を介護している家族に休息が必要な時、やすらぎ支援員が訪問し、見守りや話し相手を行います。	介護高齢福祉課	認知症高齢者を介護している家族に休息が必要な時、やすらぎ支援員が訪問し、見守りや話し相手を行います。	時間	841	認知症高齢者を在宅介護している介護者に対して、外出時や休息時対象者の介護を行いました。原則として直接体には触れませんが、トイレへの誘導等必要時は対応します。 市全体で計590時間のアシスト実績でした。	C	周知不足もあるが他人を家に上げるのに抵抗があるとの意見もあり指標に達していませんでした。	認知症高齢者を介護している家族に休息が必要な時、やすらぎ支援員が訪問し、見守りや話し相手を行います。	時間	841	590	534	707	841	継続		
28	(3) こころの健康・休養	家族介護支援事業(家族介護者交流事業)	高齢者を介護している家族を一時的に介護から解放し、介護者相互の交流を通じて心身の元氣回復を図るための交流会を開催します。	介護高齢福祉課	高齢者を介護している家族を一時的に介護から解放し、介護者相互の交流を通じて心身の元氣回復を図るための交流会を開催します。	参加者数(人)	30	高齢者を在宅介護している家族に対して、日常の生活介護から一時的に開放し、同じ経験を持つ他の家族と親睦旅行等を行い、その中で経験に基づく交流を図ることで英気を養っていた取り組みを行いました。今年度の事業では26名の参加がありました。	A		高齢者を介護している家族を一時的に介護から解放し、介護者相互の交流を通じて心身の元氣回復を図るための交流会を開催します。	参加者数(人)	40	26	31	57	19	継続		
29	(3) こころの健康・休養	生きがい活動通所支援事業	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	介護高齢福祉課	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数(回)	1,000	高齢者が家に閉じこもることなく、生き生きとして自立した生活が送れるように、日常動作訓練や生きがいを感じられるようなさまざまな活動を行っています。 介護保険法の要介護・要支援に該当しない高齢者を対象に、伊賀市社会福祉協議会のほか2ヶ所の居宅事業所に業務委託して実施。 基本利用者負担額 1回につき300円(事業所により別途加算あり) 利用実績は3箇所で24人のべ824回(見込)の利用参加がありました。	B		日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数(回)	1,000	824	778	964	796	改善	H28年10月から総合事業が開始されるため、市の事業としてサービスの重複が無いよう改善もしくは廃止する必要があります。	
30	(3) こころの健康・休養	介護予防教室開催事業	高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	介護高齢福祉課	高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	実施回数(回)	730	毎月市内の各公民館等において、認知症予防教室を開催しました。音楽療法や3B体操は認知症予防に効果的で好評でした。 実施回数 642教室 延参加人数13,412人	B		高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	実施回数(回)	750	642	610	658	539	継続		

(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)		H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)		最終年度目標【】は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考			
					H27年度実施事業の進捗状況		事業の実施内容		評価	平成28年度主な事業内容(予定)		単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値		方向性	改善・廃止の理由及び内容	
					単位	数値	単位	数値																	
31	(3) こころの健康・休養	広報・ケーブルテレビなどによる普及啓発	健康に関する情報を掲載し、健康情報についての啓発を図る。	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	150	健康づくりに関する情報提供を行いました。 (広報・CATV・ホームページ等) 実施回数169回 (うちこころの健康31回) こころの健康について情報提供をしました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	270	169	138	95	75	継続							
32	(3) こころの健康・休養	障がい者相談支援センター運営事業	市役所内に設置している障がい者相談支援センターの相談支援専門員が、福祉サービスの利用助言・社会資源を活用するための支援・社会性活動を高めるための支援・権利擁護のために必要な支援・専門機関の紹介および調整を行う。	福祉相談調整課	伊賀市障がい者相談支援センターに専門の相談支援員4名を配置し、障がい者及び家族からの総合的な日常生活相談の対応や障害福祉サービスの利用調整等を行います。	相談件数(件)	5,500	伊賀市障がい者相談支援センターに専門の相談支援員4名を配置し、障がいのある人及びその家族からの相談に対応するとともに、障害福祉サービスの利用等について関係機関との調整を図りました。	A		伊賀市障がい者相談支援センターに相談支援専門員5名を配置し、障がい者及び家族からの総合的な日常生活相談の対応や障害福祉サービスの利用調整等を行います。	相談件数(件)	〔35,000〕	7,019	5,234	7,750	7,116	継続							
33	(3) こころの健康・休養	障がい者相談員設置事業	市が委嘱した障がい者相談員が、地域において障がい者などからの相談に応じ、地域生活の支援、地域活動の推進などに対し、必要な助言・指導を行う。	障がい福祉課	当事者及びその家族の中から身体障がい者相談員6名、知的障がい相談員3名、精神障がい相談員1名を委嘱し、それぞれの地域で障がい者及び家族からの相談に対応します。	相談件数(件)	100	当事者及びその家族の中から身体障がい者相談員7名、知的障がい相談員3名、精神障がい相談員1名を委嘱し、それぞれの地域で障がい者及び家族からの相談に対応しました。	A		当事者及びその家族の中から身体障がい者相談員7名、知的障がい相談員3名、精神障がい相談員1名を委嘱し、それぞれの地域で障がい者及び家族からの相談に対応します。	相談件数(件)	〔500〕	103	75	89	100	継続							
34	(3) こころの健康・休養	介護予防二次予防事業	要介護状態に陥る可能性の高い高齢者(二次予防事業対象者)を対象として、要介護状態になることを未然に防ぎ、住み慣れた地域で自立した生活が営めるように支援する。(運動器機能向上教室、口腔器機能向上教室、栄養改善指導、うつ予防支援)	地域包括支援センター	65歳以上の市民を対象に(要介護認定を受けている人は除く)基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定します(70歳代の人には郵法で、それ以外の年齢の人は、広報いがを参考に自己チェックする)。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促します。介護予防プログラムは、通所型で「お達者教室(運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容)」を実施し、訪問型で「管理栄養士等による栄養改善指導」、「保健師によるうつ予防指導」を実施します。	介護予防プログラム参加実人員(人)	200	65歳以上の市民を対象に(要介護認定を受けている人は除く)基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定しました(70歳代の人には郵法で、それ以外の年齢の人は、広報いがを参考に自己チェック)。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促しました。【実施回数】「お達者教室(運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容)」48回、「管理栄養士等による栄養改善指導」12回、「保健師によるうつ予防指導」41回 介護予防プログラム参加実人員178人	B		介護予防二次予防事業は要綱改正により廃止。一次、二次の区別なく一般介護予防事業として実施します。	介護予防プログラム参加実人員(人)	200	178	401	234	163	廃止	H28年度より事業廃止。一般介護予防事業等に移行。						
35	(3) こころの健康・休養	10代ママサロン	母が若年のため孤立化したり、人生経験が不足していることから生じる虐待を予防する。また、母自身が育児を通じ成長できるよう支援する。	健康推進課	事業廃止 家庭訪問や個人面接など個別対応とする。							(-)	(-)	4	(-)	(-)	廃止	サロンとして開催するよりも個別での支援の方がニーズが高いため家庭訪問や個別面接による支援とします。							
36	(3) こころの健康・休養	0歳児サロン	最も不安の大きく、外出が困難である0歳児の親子を対象に、同じ月齢の親子の交流の場を提供することで不安の軽減と保護者のリフレッシュにつなげる。	健康推進課	月1回実施し交流を主に、保護者の相談にも個々に応じます。	延参加者数(人)	延300	月1回実施し母親同士の交流の場や相談の場となりました。実施回数 12回(月1回) 参加者数 延347人	A		月1回実施し交流を主に、保護者の相談にも個々に応じます。	延参加者数(人)	延300	延347	延324	(-)	(-)	継続							

(3) こころの健康・休養

伊賀市健康21（第2次）計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容（予定）	H27指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容（予定）	最終年度目標 〔〕は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び 内容	
37	(3) こころの健康・休養	にこにこ広場卒業生ママサロン	要支援親子の教室は実施しているが、親同士の交流は少ない。育児やさまざまな悩みが多いと思われる保護者に対し交流会を実施することで母の精神的負担を軽減する。	健康推進課	要支援教室の卒業生を対象に近況報告とともに交流会を行い必要に応じて、支援につなげる。福祉相談調整課（こども発達支援センター）と連携して実施します。	延参加者数 (人)	10	要支援教室の卒業生に対し、アンケートとともにサロンの案内を送付し、近況報告とともに交流会を行いました。参加者数 9人	A		要支援教室の卒業生を対象に近況報告とともに交流会を行い必要に応じて、支援につなげます。	延参加者数 (人)	30	9	4	(-)	(-)	改善	開催時期や案内のしかたなどを検討します。	
38	(3) こころの健康・休養	産後ケア	出産後の体調や育児に対する不安がある時期に家族等からの援助が受けられない母子への育児支援を実施する。	健康推進課	出産後概ね4ヶ月までの産婦及び新生児で支援者がなく育児不安がある母子に対し宿泊・通所・家庭訪問などにより育児支援を実施します。	利用者数 (人)	7	利用者がありませんでした。	F	利用者はなかったが必要時に備えて整備しておく事業として継続していきます。	利用者数 (人)	10	0	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		
39	(3) こころの健康・休養	お通者講座	身体状況による区別なく、全ての高齢者を対象として、介護予防に関する啓発を実施する。各種団体からの要請によって実施する。	地域包括支援センター							出前講座の要請を受けて、介護予防に関する啓発を行います。主なテーマは、栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防です。	実施回数 (回)	20	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防一次予防事業から移行	
40	(3) こころの健康・休養	一般介護予防事業（介護予防普及啓発事業）	全ての高齢者を対象とした介護予防教室を開催し、介護予防（栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防）の取り組みを推進する。	地域包括支援センター							介護予防（栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防）とテーマとした教室を開催する。 〔実施予定回数〕 10回	受講者数 (人)	200	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防二次予防事業から移行。	
41	(3) こころの健康・休養	いが窓にん健康プロジェクト	自分の健康を振り返る時間が少ない働く世代の方が自分の健康に関心を持ち、自分にあった健康づくりを行えるような仕組み作りをする。	健康推進課							・丸之内はかりどころ・仕事帰りに寄れる健康測定会を開催します。(年4回) ・ママさん検診・未就学の子を持つママを対象に、子連れでがん検診や若年者健診を受けられる日を設けます。 ・選べる！健康づくり出前講座・「まちの講師」の登録制度。在勤の5名以上のグループに、出前講座を行います。 ・健康マイレージ事業・検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みをすることでポイントが貯まり景品が当たります。 ★健康情報の発信・・・さまざまなメディアを通じた健康づくりメニューの紹介や健康づくり月間のキャンペーンなどを行う。	健康マイ レージ応 募者数 (人)	300	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		H28年度新規事業。
42	(3) こころの健康・休養	子ども・子育て支援事業	妊婦や子ども及びその保護者等が地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるような相談や助言等を行い切れ目のない支援を実施する。	健康推進課							現在の保健事業の中で関わりの少ない時期である妊娠期や産後の早い時期に担当保健師が電話をかけた相談や指導を行います。また必要に応じて関係機関と協力して支援プランを作成します。(H28年度の電話連絡は第1子と継続支援者)	新生児期に電話連絡が取れた率 (%)	85	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		H28年度新規事業。
43	(3) こころの健康・休養	子ども・子育て支援事業	母親が産前・産後で体調不良等のため家事や育児が困難な家庭にヘルパーを派遣する。	こども未来課							母親が産前・産後で体調不良等のため家事や育児が困難な家庭にヘルパーを派遣し、家事や育児の支援を行うことで、母親の育児負担を軽減し、不安を解消します。	ヘルパー派遣回数 (回)	100					継続		H28年度新規事業。

伊賀市健康21（第2次）計画調査シート

(4) 歯の健康

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容（予定）	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容（予定）	最終年度目標 〔〕は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
1	(4) 歯の健康	母子健康手帳の交付	母子健康手帳の使用方法の説明や母身の健康状態の確認を行い、母子の健康保持増進を図る。	健康推進課	母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。	交付者数 (人)	730	母子健康手帳発行時の面談の機会に妊婦の健康相談や栄養相談を実施しました。母子健康手帳発行者数 657人 母子健康手帳の交付時に歯科健診の受診勧奨を実施しました。	B		母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。担当保健師による継続的な支援をします。	交付者数 (人)	730	657	721	717	774	継続		
2	(4) 歯の健康	妊婦一般健康診査	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担での健康診査の機会を設ける。（三重県内医療機関委託）	健康推進課	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担で実施するほか、里帰りにより県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準に応じて償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等（三重県内医療機関委託）	受診率 (%)	95.0	定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、健康診査料を14回分助成しました。母子健康手帳交付時に一般健康診査とともに歯科健診の受診勧奨を実施しました。 受診券発行者数657人 妊婦健診受診者数987人（延7,538人） 受診率150.2%	A		安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担で実施するほか、里帰りにより県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準に応じて償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等（三重県内医療機関委託）	受診率 (%)	98.0	150.2	127.0	95.4	114.5	継続		
3	(4) 歯の健康	ウェルカムベビー教室	妊娠中の生活や育児について理解することで妊娠・育児期の不安の軽減を図り、仲間づくりの場として孤立感の解消を目指す。また夫の協力を得ることなどで家族が育児へ積極的に関わられるように促す。	健康推進課	妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。	参加者数 妊婦 (人) 家族他 (人)	妊婦60 家族60	妊婦とその夫や家族を対象に妊婦教室を開催しました。妊娠中、出産後の健康管理、栄養指導や沐浴実技などを実施しました。 実施回数 4回（土曜日開催） 参加者数 妊婦50人、夫・家族52人 歯科健診の受診勧奨を実施しました。	B		妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。	参加者数 妊婦 (人) 家族他 (人)	妊婦90 家族90	妊婦50 家族52	妊婦53 家族56	妊婦46 家族52	妊婦50 家族54	継続		
4	(4) 歯の健康	1歳6か月児健康診査	幼児初期の身体発育、精神発達の中で、歩行や言語障がいなどの指標が得られる1歳6か月時に健康診査を実施することにより運動機能の遅れや、精神発達の遅れなど障がいをもった幼児を早期発見し、適切な指導・早期治療につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、栄養・歯科保健の相談指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察（小児・歯科）、保健相談・指導（育児、栄養、歯科）、心理判定等の健康診査を実施します。（集団健診）	受診率 (%)	97.0	1歳6か月児健康診査において身体計測や診察・保健指導・栄養指導等を実施しました。 受診者数 672人 受診率 97.0% 受診者の保護者全てに歯科衛生士による歯科に関する相談やブラッシング指導を実施しました。	A		1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察（小児・歯科）、保健相談・指導（育児、栄養、歯科）、心理判定等の健康診査を実施します。（集団健診）	受診率 (%)	97.0	97.0	96.0	94.1	97.8	継続		
5	(4) 歯の健康	3歳児健康診査	運動機能の巧緻性や技巧的な発達、言語発達を基盤として社会性の発達、身体面・精神面に顕著な発達を示す3歳6か月時に健康診査を実施することにより、運動・視聴覚・精神発達の遅延などの障がいをもった幼児を早期発見し、早期治療・療育につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、必要に応じて保健相談・指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察（小児・歯科）、保健相談・指導（育児、栄養、歯科）、心理判定等の健康診査を実施します。（集団健診）	受診率 (%)	95.0	3歳児健康診査において身体計測や診察・保健指導・栄養指導を実施しました。 受診者数 774人 受診率 99.2% 歯のある児や歯科指導が必要な児の保護者に対して歯科衛生士による歯科に関する相談やブラッシング指導を実施しました。	A		3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察（小児・歯科）、保健相談・指導（育児、栄養、歯科）、心理判定等の健康診査を実施します。（集団健診）	受診率 (%)	95.0	99.2	96.5	94.0	92.1	継続		

伊賀市健康21（第2次）計画調査シート

(4) 歯の健康

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容（予定）	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容（予定）	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
6	(4) 歯の健康	よい歯のコンクール	いくつになっても歯の健康を維持できるよう、コンクールを通してよい歯への意識向上・日常生活における歯の健康への普及を図る。	健康推進課 学校教育課	幼児期・小学生・中学生の頃から歯の大切さを理解し、生涯をととして歯が健康であるようよい歯コンクールを開催し、歯の審査及びポスターコンクールの表彰を行います。	該当親子数(組)	50	よい歯のコンクールを名張市と合同で開催し、歯の審査及びポスターコンクールの表彰を行いました。 該当親子数 56組	A		幼児期・小学生・中学生の頃から歯の大切さを理解し、生涯をととして歯が健康であるようよい歯コンクールを開催し、歯の審査及びポスターコンクールの表彰を行います。	該当親子数(組)	60	56	56	50	44	継続		
7	(4) 歯の健康	出前講座	子育て支援・生活習慣病予防などについての健康情報の提供の場とする。各種団体などからの要請を受けて実施する。	健康推進課	健康づくり全般・介護予防についての講話やレクリエーションなどを実施します。特に栄養や運動をテーマとした生活習慣病予防についての講話をします。	実施回数(回) 延参加者数(人)	240回 5,500人	各地域の老人クラブやサロン、子育てサークルなど各種団体からの依頼により出前講座を実施しました。 成人対象：実施回数219回 参加者数3,723人 母子対象：実施回数29回 参加者数712人 (内 歯4回)	B		健康づくり全般・介護予防についての講話やレクリエーションなどを実施します。特に栄養や運動をテーマとした生活習慣病予防についての講話をします。市内で活動している各種講師の登録制度を開始します。 栄養については、対象者の年齢や生活環境に応じて栄養改善をテーマにした内容を重点的に実施します。	実施回数(回) 延参加者数(人)	240回 5,500人	248回 4,435人	261回 4,866人	246回 5,485人	244回 5,664人	継続		
8	(4) 歯の健康	歯・口の健康に関する図画・ポスターおよび歯・口の健康啓発標語コンクールへの参加	市内の幼稚園・保育園児、小中学生より図画・ポスター、標語を募集し、口腔衛生についての理解を深める。	学校教育課	歯科医師会が主催する歯・口の健康に関する図画・ポスターおよび歯・口の健康啓発標語コンクールへ参加します。	参加人数(人)	278	歯・口の健康に関して、自らが主体的に歯・口の健康に関心を持つよう学習するとともに、歯・口の健康啓発のためにポスターコンクールへ参加しました。本年度参加人数は、278人でした。	A		歯科医師会が主催する歯・口の健康に関する図画・ポスターおよび歯・口の健康啓発標語コンクールへ参加します。	参加人数(人)	280	278	126	105	127	継続		
9	(4) 歯の健康	成人歯科健康診査 歯周疾患検査	年1回の健診を意識付け、う歯、歯周病予防を実践する。	健康推進課	壮年期に進行する歯周疾患の早期発見・早期治療のための成人歯科健康診査を実施します。 特定の年齢に達した者（40・50・60・70歳）に無料受診券を配布し、歯科検診の機会の充実を図ります。 問診、歯科健診（医療機関委託）	歯周疾患検査受診率(%)	10.0	歯周疾患の早期発見・早期治療のための成人歯科健康診査及び特定の年齢に達した者を対象に無料の歯周疾患診査を実施しました。 歯周疾患検査369人 (8.6%) 成人歯科健康診査320人	B		壮年期に進行する歯周疾患の早期発見・早期治療のための成人歯科健康診査を実施します。 特定の年齢に達した者（40・50・60・70歳）に無料受診券を配布し、歯科検診の機会の充実を図ります。 問診、歯科健診（医療機関委託） H28年度より妊婦歯科健診を実施します。母子健康手帳を交付した妊婦に無料歯科健診受診券を配布します。	歯周疾患検査受診率(%)	11.0	8.6	10.6	8.0	8.9	継続		
10	(4) 歯の健康	在宅要介護者歯科訪問健診事業	要介護状態などで歯科受診が出来ない場合に訪問健診を実施する。歯科健診受診の機会を得るとともに早期治療につなげる。	健康推進課	要介護状態などで歯科受診が出来ない場合に訪問健診を実施します。 また家庭内で起きる虐待などを見逃さないため、歯科医師に対して虐待に関する研修会等実施します。（一般歯科健診、口腔保健指導等） なお、事業の実施や啓発について、関係課（介護高齢福祉課・障がい福祉課など）と調整していきます。	受診者数(人)	15	要介護状態などで歯科受診が出来ない場合に訪問健診を実施しました。 受診者数8人	C	関係課との調整が出来なかったため	要介護状態などで歯科受診が出来ない場合に訪問健診を実施します。 また家庭内で起きる虐待などを見逃さないため、歯科医師に対して虐待に関する研修会等実施します。（一般歯科健診、口腔保健指導等）	受診者数(人)	20	8	7	13	10	改善	実施方法や周知について検討します。	

伊賀市健康21（第2次）計画調査シート

(4) 歯の健康

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容（予定）	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容（予定）	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
11	(4) 歯の健康	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別（電話相談含む）で実施します。	延相談件数（件）	延 2,500	健康に関する相談事業を実施しました。 実施回数96回 相談件数1,552件 電話・窓口相談155件 歯科に関する相談を受け、必要に応じて歯科健診の受診勧奨や口腔衛生についての個別指導を実施しました。	C	出前講座などで同時実施する健康相談の開催が少なかつたため	市民一人ひとりの健康に関する相談を、面接や電話相談などで実施します。	延相談件数（件）	延 2,500	延 1,707	延 2,083	延 2,617	延 2,690	継続		
12	(4) 歯の健康	歯科保健事業 8020運動	「80歳になっても20年自分の歯を保とう」を目標に、一生涯自分の歯で楽しい食生活と健康な日常生活を送ることを目的とし啓発活動を実施する。	健康推進課	8020表彰への参加を支援するほか受賞者の表彰をします。	該当者数(人)	75	出前講座などの機会を通じて8020運動を推進しました。三重県歯科保健大会（津市）へ参加しました。また、8020表彰受賞者は70名でした。	A		8020表彰への参加を支援するほか受賞者の表彰をします。	該当者数(人)	80	70	57	68	72	継続		
13	(4) 歯の健康	広報・ケーブルテレビなどによる普及啓発	健康に関する情報を掲載し、健康情報についての啓発を図る。	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	150	健康づくりに関する情報提供を行いました。 （広報・CATV・ホームページ等） 実施回数169回（うち歯5回） 歯科健診の受診勧奨などの情報提供をしました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	270	169	138	95	75	継続		
14	(4) 歯の健康	介護予防二次予防事業	要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業対象者）を対象として、要介護状態になることを未然に防ぎ、住み慣れた地域で自立した生活が営めるように支援する。（運動器機能向上教室、口腔機能向上教室、栄養改善指導、うつ予防支援）	地域包括支援センター	65歳以上の市民を対象に（要介護認定を受けている人は除く）基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定します（70歳代の人には郵送で、それ以外の年齢の人は、広報いがを参考に自己チェックする）。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促します。介護予防プログラムは、通所型で「お達者教室（運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容）」を実施し、訪問型で「管理栄養士等による栄養改善指導」、「保健師によるうつ予防指導」を実施します。	介護予防プログラム参加実人員（人）	200	65歳以上の市民を対象に（要介護認定を受けている人は除く）基本チェックリストを実施し、生活機能の低下の有無を判定しました（70歳代の人には郵送で、それ以外の年齢の人は、広報いがを参考に自己チェック）。生活機能の低下がみられる人に対して、介護予防プログラムへの参加を促しました。〔実施回数〕 「お達者教室（運動器機能向上+口腔機能向上を目的とした内容）」48回、 「管理栄養士等による栄養改善指導」12回、「保健師によるうつ予防指導」41回 介護予防プログラム参加実人員	B		介護予防二次予防事業は要綱改正により廃止。一次、二次の区別なく一般介護予防事業として実施します。	介護予防プログラム参加実人員（人）	200	178	401	234	163	廃止	H28年度より事業廃止。一般介護予防事業等に移行。	
15	(4) 歯の健康	健康づくりイベント	健康寿命の延伸と生活の質（QOL）の向上を図るため、一人ひとりが自分自身の健康状態に気づき、誰もが気軽に健康づくりに取り組めるようイベントを通して、知識を普及・啓発する。	健康推進課	「元気まるごと応援フェスタin/ハイトピア伊賀」において、歯科医師・歯科衛生士による歯の健康に関する啓発を実施します。 実施予定日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 無料歯科健診、相談	歯の健康コーナー参加者数	100人	健康づくりイベント「元気まるごと応援フェスタin/ハイトピア伊賀」において「歯の健康」を実施しました。 実施日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 参加者数 233人 内 容 体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど 歯の健康コーナー96人（うち無料歯科健診受診者数63人）	A		「元気まるごと応援フェスタin/ハイトピア伊賀」において食生活改善推進員による健康に関する啓発を実施します。 実施予定日 8月20日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 無料歯科健診	参加者数	150人	96	50	100	(-)	継続		



伊賀市健康21（第2次）計画調査シート

(4) 歯の健康

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容（予定）	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容（予定）	最終年度目標〔 〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容				評価	単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	
16	(4) 歯の健康	お達者講座	身体状況による区別なく、全ての高齢者を対象として、介護予防に関する啓発を実施する。各種団体からの要請によって実施する。	地域包括支援センター							出前講座の要請を受けて、介護予防に関する啓発を行います。主なテーマは、栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防です。	実施回数(回)	20	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防二次予防事業から移行。	
17	(4) 歯の健康	一般介護予防事業（介護予防普及啓発事業）	全ての高齢者を対象とした介護予防教室を開催し、介護予防（栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防）の取り組みを推進する。	地域包括支援センター							介護予防（栄養改善、運動機能の向上、口腔機能の向上、こころの健康、認知症予防）とテーマとした教室を開催する。 〔実施予定回数〕 10回	受講者数(人)	200	(-)	(-)	(-)	(-)	継続	H28年度新規事業。介護予防二次予防事業から移行。	
18	(4) 歯の健康	いが忍にん健康プロジェクト	自分の健康を振り返る時間が少ない働く世代の方が自分の健康に関心を持ち、自分にあった健康づくりを行えるような仕組み作りをする。	健康推進課							・丸之内はかりどころ・・・仕事帰りに寄れる健康測定会を開催します。(年4回) ・ママさん検診・・・未就学の子を持つママを対象に、子連れでがん検診や若年者健診を受けられる日を設けます。 ・選べる！健康づくり出前講座・・・「まちの講師」の登録制度。在勤の5名以上のグループに、出前講座を行います。 ・健康マイレージ事業・・・検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みをすることでポイントが貯まり景品が当たります。 ★健康情報の発信・・・さまざまなメディアを通じた健康づくりメニューの紹介や健康づくり月間のキャンペーンなどを行う。	健康マイレージ応募者数(人)	300	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		H28年度新規事業。

## (5) たばこ

## 伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 〔〕は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
1	(5) たばこ	母子健康手帳の交付	母子健康手帳の使用方法の説明や心身の健康状態の確認を行い、母子の健康保持増進を図る。	健康推進課	母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。 また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。	交付者数(人)	730	母子健康手帳発行時の面談の機会に妊婦の健康相談や栄養相談を実施しました。 母子健康手帳発行者数657人 妊婦アンケートで喫煙についての質問をし、禁煙指導を実施しました。	B		母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。 また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。担当保健師による継続的な支援をします。	交付者数(人)	730	657	721	717	774	継続		
2	(5) たばこ	妊婦一般健康診査	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担での健康診査の機会を設ける。(三重県内医療機関委託)	健康推進課	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担で実施するほか、車椅子により県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準に応じて償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等(三重県内医療機関委託)	受診率(%)	95.0	定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、健康診査料を14回分助成しました。 受診券発行者数657人 妊婦健診受診者数987人(延7,538人) 受診率150.2% 健診の問診に喫煙に関する項目を入れ、喫煙者には禁煙指導を実施しました。	A		安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担で実施するほか、車椅子により県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準に応じて償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等(三重県内医療機関委託)	受診率(%)	98.0	150.2	127.0	95.4	114.5	継続		
3	(5) たばこ	ウェルカムベビー教室	妊娠中の生活や育児について理解することで妊娠・育児期の不安の軽減を図り、仲間づくりの場として孤立感の解消を目指す。また夫の協力を得ることなどで家族が育児へ積極的に関われるように促す。	健康推進課	妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。喫煙が胎児や乳幼児に及ぼす影響について学ぶ機会を提供します。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦60 家族60	妊婦とその夫や家族を対象に妊婦教室を開催しました。妊娠中、出産後の健康管理、栄養指導や沐浴実技などを実施しました。 実施回数 4回(土日曜日開催) 参加者数 妊婦50人、夫・家族52人 たばこが胎児に及ぼす影響について説明し、妊婦や家族の禁煙を促しました。	B		妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。喫煙が胎児や乳幼児に及ぼす影響について学ぶ機会を提供します。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦90 家族90	妊婦50 家族52	妊婦53 家族56	妊婦46 家族52	妊婦50 家族54	継続		
4	(5) たばこ	喫煙防止教育	中学校保健体育科や小学校体育科の保健領域において、喫煙の害について発達段階に応じて指導する。	学校教育課	中学校保健体育科や小学校体育科の保健領域において、喫煙の害について発達段階に応じて指導します。	学校数(校)	32 (全校)	すべての小中学校の保健領域において、発達段階に応じた喫煙の害についての学習を行いました。ビデオ教材や啓発資料等を活用し、喫煙の害についての認識を高めるよう指導内容を工夫して取り組みました。 学校数32校	A		中学校保健体育科や小学校体育科の保健領域において、喫煙の害について発達段階に応じて指導します。	学校数(校)	32 (全校)	31 (全校)	35 (全校)	35 (全校)	35 (全校)	継続		
5	(5) たばこ	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。禁煙相談、禁煙外来の紹介などを実施します。	延相談件数(件)	延2,500	健康に関する相談事業を実施しました。 実施回数96回 相談件数1,552件 電話・窓口相談155件 禁煙の相談を受け、禁煙外来の紹介などをする機会となりました。	C	出前講座などと同時実施する健康相談の開催が少なかつたため	市民一人ひとりの健康に関する相談を、面接や電話相談などで実施します。	延相談件数(件)	延2,500	延1,707	延2,083	延2,617	延2,690	継続		

(5) たばこ

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 〔〕は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
6	(5) たばこ	禁煙啓発事業	世界禁煙デー(5月31日)や禁煙週間を通して喫煙と健康問題の認識を深め、禁煙啓発を図る。	健康推進課	世界禁煙デー(5月31日)や禁煙週間を通して喫煙と健康問題の認識を深め、禁煙啓発を図る。	相談者数(人)	6	世界禁煙デー(5月31日)や禁煙週間を通して喫煙と健康問題の認識を深め、禁煙啓発を図る。	A		世界禁煙デーに合わせて禁煙相談を実施します。 毎月22日(禁煙の日)は市役所・各支所喫煙室を閉鎖し職員へ、禁煙についての啓発メールを人事課より送信します。	相談者数(人)	10	12	10	5	6	継続		
7	(5) たばこ	広報・ケーブルテレビなどによる普及啓発	健康に関する情報を掲載し、健康情報についての啓発を図る。	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	150	健康づくりに関する情報提供を行いました。 (広報・CATV・ホームページ等) 実施回数169回 (うちたばこ7回) たばこの書ついでに相談の案内などの情報提供をしました。 毎月22日を禁煙啓発の日としてメールにて職員への啓発をしました。 生活習慣病予防についての情報提供や食育教室などの教室案内を実施しました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	270	169	138	95	75	継続		
8	(5) たばこ	いが忍にん健康プロジェクト	自分の健康を振り返る時間が少ない若く世代の方が自分の健康に関心を持ち、自分にあった健康づくりを行えるような仕組み作りをする。	健康推進課							丸之内はかりどころ・仕事帰りに寄れる健康測定会を開催します。(年4回) ・ママさん検診・未就学の子を持つママを対象に、子連れでがん検診や若年者検診を受けられる日を設けます。 ・選べる!健康づくり出前講座・「まちの講師」の登録制度。在勤の5名以上のグループに、出前講座を行います。 ・健康マイレージ事業・検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みをすることでポイントが貯まり景品が当たります。 ★健康情報の発信・・・さまざまなメディアを通じた健康づくりメニューの紹介や健康づくり月間のキャンペーンなどを行う。	健康マイレージ応募者数(人)	300	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		H28年度新規事業。

## (6) アルコール

## 伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 【 】は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
1	(6) アルコール	母子健康手帳の交付	母子健康手帳の使用方法の説明や心身の健康状態の確認を行い、母子の健康保持増進を図る。	健康推進課	母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面談により健康相談や栄養相談を実施します。	交付者数(人)	730	母子健康手帳発行時の面談の機会に妊婦の健康相談や栄養相談を実施しました。母子健康手帳発行者数 657人 妊婦アンケートでアルコールについての質問をし、飲酒についての指導を実施しました。	B		母子健康手帳の使用方法や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面談により健康相談や栄養相談を実施します。担当保健師による継続的な支援をします。	交付者数(人)	730	657	721	717	774	継続		
2	(6) アルコール	妊婦一般健康診査	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担での健康診査の機会を設ける。(三重県内医療機関委託)	健康推進課	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担で実施するほか、里帰りにより県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準に応じて償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等(三重県内医療機関委託)	受診率(%)	95.0	定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、健康診査料を14回分助成しました。受診券発行者数657人、妊婦健康診査受診者数987人(延7,538人) 受診率150.2% 健診の間診にアルコールに関する項目を入れ、飲酒についての指導をしました。	A		安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、14回分の公費負担で実施するほか、里帰りにより県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準に応じて償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等(三重県内医療機関委託)	受診率(%)	98.0	150.2	127.0	95.4	114.5	継続		
3	(6) アルコール	ウェルカムベビー教室	妊娠中の生活や育児について理解することで妊娠・育児期の不安の軽減を図り、仲間づくりの場として孤立感の解消を目指す。また夫の協力を得ることなどで家族が育児へ積極的に関わられるように促す。	健康推進課	妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。アルコールが胎児に及ぼす影響などについて学ぶ機会を提供します。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦60 家族60	妊婦とその夫や家族を対象に妊婦教室を開催しました。妊娠中、出産後の健康管理、栄養指導や沐浴実技などを実施しました。 実施回数 4回(土日曜日開催) 参加者数 妊婦50人、夫・家族52人 妊娠中のアルコールが胎児に及ぼす影響について説明し禁酒を促しました。	B		妊婦が夫や家族とともに参加し妊娠出産に関する講話、妊婦ジャケット・沐浴、心音聴取などの体験と、出産や育児についての情報交換の機会を持ち、仲間づくりの場とします。アルコールが胎児に及ぼす影響などについて学ぶ機会を提供します。	参加者数 妊婦(人) 家族他(人)	妊婦90 家族90	妊婦50 家族52	妊婦53 家族56	妊婦46 家族52	妊婦50 家族54	継続		
4	(6) アルコール	薬物乱用防止教室	関係機関と連携し、中学生を対象とした薬物乱用防止教室を開催する。	学校教育課	関係機関と連携し、中学生を対象とした薬物乱用防止教室を開催します。	学校数(校)	10	すべての中学校で、教科指導を通して薬物乱用防止に関する学習を行いました。また、6校においては、関係機関と連携した薬物乱用防止教室を開催しました。 「アルコール関連問題啓発週間ポスター」を中学校に配付しました。	C	4校については関係機関と調整ができなかったため学校独自事業として実施した。	関係機関と連携し、中学生を対象とした薬物乱用防止教室を開催します。	学校数(校)	10	6	6	3	5	継続		
5	(6) アルコール	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。	延相談件数(件)	延2,500	健康に関する相談事業を実施しました。 実施回数96回 相談件数1,552件 電話・窓口相談155件 飲酒による健康障害についての相談を受け必要時には専門機関の紹介をしました。	C	出前講座などで同時実施する健康相談の開催が少なかったため	市民一人ひとりの健康に関する相談を、面接や電話相談などで実施します。	延相談件数(件)	延2,500	延1,707	延2,083	延2,617	延2,690	継続		
6	(6) アルコール	家庭訪問	家庭訪問により、心身の健康についての各種相談に応じるなど必要な支援を行う。	健康推進課	家庭訪問により、心身の健康についての各種相談に応じるなどの必要な支援をします。	延訪問件数(件)	延180	家庭訪問により、心身の健康に関する保健指導、相談等を実施しました。 訪問件数37件(延177件) 家庭訪問でアルコールによる健康障害などの相談を受けるとともに必要に応じて専門機関への紹介、受診勧奨や家族や支援者の調整をしました。	C	訪問指導が必要なケースが少なかったため	家庭を訪問して保健指導、相談、関係機関との連絡調整などをします。	延訪問件数(件)	延300	延177	延187	延188	延330	継続		

(6) アルコール

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標【】は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考							
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容								
7	(6) アルコール	健康づくり講演会	健康づくりについての知識を普及・啓発し、市民一人ひとりの意識を高める。	健康推進課	こころの健康づくりをテーマにした講演会を開催します。開催予定日:8月29日	参加者数(人)	100	「伊賀流 元気まるごと応援フェスタ」において健康の駅長による健康測定コーナーを実施しました。 実施予定日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 参加者数 233人 内 容 体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど	A		「元気まるごと応援フェスタ inハイトピア伊賀」において食生活改善推進員による健康に関する啓発を実施します。 実施予定日 8月20日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 健康食の展示、体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど	参加者数(人)	100	233	250	99	115	継続									
						実施回数(回)	150					健康づくりに関する情報提供を行いました。 (広報・CATV・ホームページ等) 実施回数169回 (うちアルコール2回) アルコールによる健康障害についての情報提供をしました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。 広報やホームページ等を通じてアルコールと健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	270				169	138	95	75	継続		
8	(6) アルコール	いが忍にん健康プロジェクト	自分の健康を振り返る時間が少ない働く世代の方が自分の健康に関心を持ち、自分にあった健康づくりを行えるような仕組み作りをする。	健康推進課							・丸之内はかりどころ・仕事帰りに寄れる健康測定会を開催します。(年4回) ・ママさん検診・未就学の子を持つママを対象に、子連れでがん検診や若年者健診を受けられる日を設けます。 ・選べる!健康づくり出前講座 ・「まちの講師」の登録制度。在勤の5名以上のグループに、出前講座を行います。 ・健康マイレージ事業 ・検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みをすることでポイントが貯まり景品が当たります。 ★健康情報の発信・・・さまざまなメディアを通じた健康づくりメニューの紹介や健康づくり月間のキャンペーンなどを行う。	健康マイレージ応募者数(人)	300	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		H28年度新規事業。							

(7)健康診査(二次予防)

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 [ ]は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び 内容	
1	(7)健康診査(二次予防)	母子健康手帳の交付	母子健康手帳の使用方法的説明や心身の健康状態の確認を行い、母子の健康保持増進を図る。	健康推進課	母子健康手帳の使用方法的説明や妊婦健診、乳児健診の受診券についての説明を行います。また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。	交付者数 (人)	730	母子健康手帳発行時の面談の機会に妊婦の健康相談や栄養相談を実施しました。母子健康手帳発行者数 657人 妊婦健診や乳児健診の受診勧奨を実施しました。	B		母子健康手帳の使用方法的説明を行います。また、個別面接により健康相談や栄養相談を実施します。担当保健師による継続的な支援をします。	交付者数 (人)	730	657	721	717	774	継続		
2	(7)健康診査(二次予防)	妊婦一般健康診査	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、1・4回分の公費負担での健康診査の機会を設ける。(三重県内医療機関委託)	健康推進課	安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、1・4回分の公費負担で実施するほか、里帰りにより県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準医師して償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等(三重県内医療機関委託)	受診率 (%)	95.0	定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、健康相談や栄養相談を実施しました。妊婦健康診査実施者数657人(妊婦健康診査受診者数987人(延7,538人)) 受診率150.2% 母子健康手帳発行時に健診の受診勧奨をしました。	A		安心安全な妊娠・出産のために定期的に妊婦健康診査を受診できるよう、1・4回分の公費負担で実施するほか、里帰りにより県外で受診した妊婦に対しては、その費用を県の基準医師して償還払いにより助成します。 問診、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査、診察等(三重県内医療機関委託)	受診率 (%)	98.0	150.2	127.0	95.4	114.5	継続		
3	(7)健康診査(二次予防)	乳児一般健康診査	乳児の発達の節目にあたる生後4か月、10か月時に健康診査を受ける機会を設け、疾病などの早期発見につなげる。(医療機関委託)	健康推進課	生後4か月児、10か月児に対して、問診、身体計測、発達検査、診察等の健康診査を実施します。(医療機関委託)	受診率 (%)	4か月児99.0 10か月児97.0	生後4か月児、10か月児の健康診査を医療機関委託で実施しました。 受診者数(受診率) 4か月児 624人(95.4%) 10か月児 595人(95.2%) 健診結果より発育状況や育児状況を確認し必要に応じて乳幼児相談や家庭訪問などで育児支援を実施しました。	A		生後4か月児、10か月児に対して、問診、身体計測、発達検査、診察等の健康診査を実施します。(医療機関委託)	受診率 (%)	4か月児99.0 100.0 10か月児99.0	4か月児95.4 10か月児95.2	4か月児98.7 10か月児89.6	4か月児96.5 10か月児89.6	4か月児98.0 10か月児93.8	継続		
4	(7)健康診査(二次予防)	1歳6か月児健康診査	幼児初期の身体発育、精神発達の面で、歩行や言語障がいなどの指標が得られる1歳6か月時に健康診査を実施することにより運動機能の遅れや、精神発達の遅れなど障がいをもった幼児を早期発見し、適切な指導・早期治療につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、栄養・歯科保健の相談指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率 (%)	97.0	1歳6か月児健康診査時において身体計測や診察・保健指導・栄養指導等を実施しました。 受診者数 672人 受診率 97.0% 未受診者へは次回の案内通知、電話や家庭訪問による受診勧奨を実施しました。	A		1歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率 (%)	97.0	97.0	96.0	94.1	97.8	継続		
5	(7)健康診査(二次予防)	3歳児健康診査	運動機能の巧緻性や技巧的な発達、言語発達を基盤として社会的な発達、身体面・精神面に顕著な発達を示す3歳6か月時に健康診査を実施することにより、運動・視聴覚・精神発達の遅延などの障がいをもった幼児を早期発見し、早期治療・療育につなげる場とする。また、生活習慣の自立を促し、必要に応じて保健相談・指導を行うことにより、幼児の健康の保持増進を図る。	健康推進課	3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率 (%)	95.0	3歳児健康診査において身体計測や診察・保健指導・栄養指導を実施しました。 受診者数 774人 受診率 99.2% 未受診者へは次回の案内通知、電話や家庭訪問による受診勧奨を実施しました。	A		3歳6か月児に対して、問診、身体計測、診察(小児・歯科)、保健相談・指導(育児、栄養、歯科)、心理判定等の健康診査を実施します。(集団健診)	受診率 (%)	95.0	99.2	96.5	94.0	92.1	継続		

## (7)健康診査(二次予防)

## 伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 [ ]は累計					H29年度以降の取組み方針		備考	
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	方向性		改善・廃止の理由及び内容
6	(7)健康診査(二次予防)	各種健(検)診	各種がん検診、若年者健康診査、肝炎ウイルス検診などを実施し、疾病の早期発見・早期治療につなげる。	健康推進課	・若年者健診 問診、血圧測定、血液検査、心電図、診察等 (集団健診) ・肺がん(結核同時)、胃がん、乳がん、子宮がん、大腸がん、前立腺がん (集団検診と医療機関委託併用実施) ・肝炎ウイルス検査 問診、血液検査(医療機関委託) 今年度は、集団がん検診時に、国保特定健診・協会けんぽ健診を同時実施します。	受診率(%)	胃 5.0 大腸 10.0 子宮 25.0 乳 22.0 肺 22.0	各種がん検診、若年者健康診査、肝炎ウイルス検診などを実施しました。 受診率 胃6.3%、大腸12.2%、子宮24.9%、乳21.1%、肺17.8%	B		・若年者健診 問診、血圧測定、血液検査、心電図、診察等 (集団健診) ・肺がん(結核同時)、胃がん、乳がん、子宮がん、大腸がん、前立腺がん (集団検診と医療機関委託併用実施) ・肝炎ウイルス検査 問診、血液検査(医療機関委託) 今年度は、集団がん検診時に、国保特定健診・協会けんぽ健診を同時実施します。	受診率(%)	胃 5.0 大腸 6.3 大腸 10.0 子宮 24.9 乳 25.0 肺 25.0	胃 6.3 大腸 11.6 子宮 25.2 乳 21.1 肺 17.8	胃 6.1 大腸 12.2 子宮 25.2 乳 23.8 肺 19.0	胃 6.3 大腸 14.5 子宮 26.2 乳 25.8 肺 21.1	胃 4.8 大腸 12.8 子宮 20.2 乳 24.7 肺 21.7	継続		
7	(7)健康診査(二次予防)	人間・脳ドック	国民健康保険加入者の疾病の早期発見、早期治療のために簡易人間ドック、脳ドックを実施する。	保険年金課	人間ドック 国保被保険者の30歳から74歳を対象とし実施します。 脳ドック 国保被保険者の40歳から74歳を対象とし実施します。	人間ドック(人)	600 380	人間ドック 6月1日から11月30日までの期間で実施しました。募集人員600人に対して、受診者は556人でした。 脳ドック 6月1日から28年3月31日までの期間で実施しました。募集人員380人に対して、受診者は374人でした。	A		人間ドック 国保被保険者の30歳から74歳を対象とし実施します。 脳ドック 国保被保険者の40歳から74歳を対象とし実施します。	人間ドック(人)	630 380	556 374	483 336	513 331	469 324	継続		
8	(7)健康診査(二次予防)	特定健康診査 健康増進法 健康診査 特定保健指導	国民健康保険加入者の健康診断を実施し、メタボリックシンドローム該当者及び予備群を把握し、生活習慣病予防のための保健指導をする。	保険年金課 健康推進課	国保被保険者の40歳から74歳を対象とし、基本項目に、伊賀市独自の検査項目を追加して実施します。	受診率(%)	50.0	三重県内実施医療機関で7月1日から11月30日まで実施し、市内医療機関では、市が実施する各種がん検診と同時に受診できることとしました。また、27年11月7日、8日、21日、12月13日には、集団特定健診を実施しました。27年度受診者見込数は5,158人です。(受診率速報値32.4%)	C	基本項目に伊賀市独自の検査項目を追加して実施し、受診率向上のため平成25年度・26年度に一度も受診をしていない14歳から65歳で、生活習慣病治療(服薬)をしていない者を対象に受診勧奨をしましたが、目標受診率を下回りました。	国保被保険者の40歳から74歳を対象とし、基本項目に、伊賀市独自の検査項目を追加して実施します。受診率向上のため、自己負担額を1,000円から500円に見直し、受診啓発として「ウィークリー伊賀市」でお知らせをするとともに、特定健康診査受診勧奨コールセンターと業務委託し、特定健康診査の受診確認及び受診勧奨を実施します。	受診率(%)	55.0	32.4	29.6	32.2	29.8	継続		
9	(7)健康診査(二次予防)	健康手帳の交付	健康に関する記録を行い、自らの健康管理に役立てる。	健康推進課	健康手帳を発行し検診の受診記録をするなど、自己の健康管理に活用できるように説明します。	交付者数(人)	650	健康手帳を交付し健康の自己管理を進めました。 交付件数391人	C	保健事業のときなどに発行する機会が少なかったため	健康手帳を発行し検診の受診記録をするなど、自己の健康管理に活用できるように説明します。	交付者数(人)	800	391	671	577	629	継続		

## (7)健康診査(二次予防)

## 伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標〔〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値					方向性	改善・廃止の理由及び内容	
10	(7)健康診査(二次予防)	健康相談	心身の健康についての相談に応じ、必要な指導や助言をすることにより自身の健康管理を図る。	健康推進課	市民一人ひとりの健康に関する相談を、集団・個別(電話相談含む)で実施します。	延相談件数(件)	延2,500	健康に関する相談事業を実施しました。実施回数96回 相談件数1,552件 電話・窓口相談155件 健康診断や、各種がん検診など結果についての相談や健診の受診勧奨をする場となりました。	C	出前講座などで同時実施する健康相談の開催が少なかったため	市民一人ひとりの健康に関する相談を、面接や電話相談などで実施します。	延相談件数(件)	延2,500	延1,707	延2,083	延2,617	延2,690	継続		
11	(7)健康診査(二次予防)	家庭訪問	家庭訪問により、心身の健康についての各種相談に応じるなど必要な支援を行う。	健康推進課	家庭訪問により、心身の健康についての各種相談に応じるなどの必要な支援をする。必要に応じて健康診断やがん検診の受診勧奨をします。	延訪問件数(件)	延300	家庭訪問により、心身の健康に関する保健指導、相談等を実施しました。訪問件数37件(延177件)健(検)診の受診勧奨を実施しました。	C	訪問指導が必要なケースが少なかったため	家庭を訪問して保健指導、相談、関係機関との連絡調整などをします。	延訪問件数(件)	延300	延177	延187	延188	延118	継続		
12	(7)健康診査(二次予防)	生きがい活動通所支援事業	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	介護高齢福祉課	日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数(回) 登録者数(人)	1000回 30人	高齢者が家に閉じこもることなく、生き生きとして自立した生活が送れるように、日常動作訓練や生きがいを感ぜられるようなさまざまな活動を行っています。介護保険法の要介護・要支援に該当しない高齢者を対象に、伊賀市社会福祉協議会のほか2ヶ所の居宅事業所に業務委託して実施。基本利用者負担額 1回につき300円(事業所により別途加算あり)利用実績は3箇所で24人のべ824回(見込)の利用参加がありました。	B		日常動作訓練や介護予防・認知症予防のプログラムを提供する通所サービスを実施します。	実施回数(回) 登録者数(人)	1000回 30人	824回 24人	778回 24人	964回	796回	改善	H28年10月から総合事業が開始されるため、市の事業としてサービスの重複が無いよう改善もしくは廃止する必要があります。	
13	(7)健康診査(二次予防)	介護予防教室開催事業	高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	介護高齢福祉課	高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	実施回数(回) 延参加人数(人)	730回 延15,000人	毎月市内の各公民館等において、認知症予防教室を開催しました。特に音楽療法や3B体操は認知症予防に効果的で好評でした。実施回数 642教室 延参加人数 13,412人	B		高齢者が要介護状態に陥ることなく健康な生活を送れるよう、アクティビティ認知症予防教室(音楽療法教室、3B体操教室)、転倒予防・介護予防教室などを実施します。	実施回数(回) 延参加人数(人)	730回 延15,500人	642回 13,412人	610回 延13,313人	658回 延14,556人	659回 延14,957人	継続		
14	(7)健康診査(二次予防)	広報・ケーブルテレビなどによる普及啓発	健康に関する情報を掲載し、健康情報についての啓発を図る。	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。各種健診の受診勧奨についての広報をします。	実施回数(回)	150	健康づくりに関する情報提供を行いました。(広報・CATV・ホームページ等)実施回数169回(うち健康診査11回)健(検)診の受診勧奨などを実施しました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。各種健診の受診勧奨についての広報をします。	実施回数(回)	270	169	138	95	75	継続		



(7)健康診査(二次予防)

伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	H27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標〔 〕は累計		H27年度実績	H26年度実績	H25年度実績	H24年度実績	H29年度以降の取組み方針		備考				
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値					数値	数値		数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容
15	(7)健康診査(二次予防)	健康づくりイベント	健康寿命の延伸と生活の質(QOL)の向上を図るため、一人ひとりが自分自身の健康状態に気づき、誰もが気軽に健康づくりに取り組めるようイベントを通して、知識を普及・啓発する。	健康推進課	「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」において健康づくりに関する啓発を実施します。 実施日 8月29日 場所 ハイトピア伊賀 内容 がん検診受診啓発パンフレットの配布など	参加者数(人)	100	健康づくりイベント「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」を実施しました。 実施日 8月29日 場所 ハイトピア伊賀 参加者数 233人 内容 体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなどの展示、親子コーナーなど健診受診勧奨コーナーを実施しました。	A		「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」において健康づくりに関する啓発を実施します。 実施日 8月20日 場所 ハイトピア伊賀 内容 がん検診受診啓発パンフレットの配布など	参加者数(人)	100	233	298	100	(-)	継続						
16	(7)健康診査(二次予防)	いが忍にん健康プロジェクト	自分の健康を振り返る時間が少ない働く世代の方が自分の健康に関心を持ち、自分にあった健康づくりを行えるような仕組み作りをする。	健康推進課							・丸之内はかりどころ・仕事帰りに寄れる健康測定会を開催します。(年4回) ・ママさん検診・未就学の子を持つママを対象に、子連れでがん検診や若年者健診を受けられる日を設けます。 ・選べる!健康づくり出前講座・「まちの講師」の登録制度。在勤の5名以上のグループに、出前講座を行います。 ・健康マイレージ事業・検診や保健事業への参加や自分で健康づくりに取り組みをすることでポイントが貯まり景品が当たります。 ★健康情報の発信・・・さまざまなメディアを活用した健康づくりメニューの紹介や健康づくり月間のキャンペーンなどを行う。	健康マイレージ応募者数(人)	300	(-)	(-)	(-)	(-)	継続		H28年度新規事業。				

(8) その他健康づくり関連事業

伊賀市健康21（第2次）計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容（予定）	平成27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容（予定）	最終年度目標 【 】は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考		
						単位	数値	事業の実施内容	評価			単位	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値		方向性	改善・廃止の理由及び内容
1	(8) その他の健康づくり関連事業	不妊治療費助成事業	妊娠出産を望み不妊治療を受ける者に対する治療にかかった費用の一部を助成する。	健康推進課	不妊治療にかかった費用の一部を助成します。また、今年度から一般不妊治療の助成を追加します。	助成者数(人)	60	不妊治療にかかった費用の一部を助成しました。また、新たに不育症、男性不妊症の助成を追加しました。助成者数 75件	A		不妊治療にかかった費用の一部を助成します。	助成者数(人)	70	75	61	41	33	継続				
2	(8) その他の健康づくり関連事業	献血推進事業	血液需要の増加に対応するため、あらゆる機会を通じて献血意識を高めることにも献血機会の場を提供する。	健康推進課	医療技術の進歩により、血液製剤確保のため血液者数増加のため、献血啓発のためポスター・コンクールを実施します。また献血者を増やすための街頭啓発を行います。	献血者数(人)	1,900	献血啓発のための街頭啓発やポスター・コンクールを実施しました。献血者数 1,654人	B		医療技術の進歩により、血液製剤確保のため血液者数増加のため、献血啓発のためポスター・コンクールを実施します。また献血者を増やすための街頭啓発を行います。	献血者数(人)	1,900	1,654	1,706	1,800	1,859	継続				
3	(8) その他の健康づくり関連事業	予防接種事業	小児および高齢者の感染症予防のため接種を勧奨する。また迅速で確実な情報提供を行う。	健康推進課	・予防接種法に基づき、予防接種を行いません。 (BCG・四種混合・DT・MR・日本脳炎・子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌高齢者インフルエンザ) ・予防接種法に基づかない予防接種の助成を行います。 (風しん・小児インフル・高齢者肺炎球菌)	受診率(%) 四種混合 上段1歳 6か月児 健診 下段3歳 児健診 MR	80.0 95.0 94.0 98.0 MR 83.0 96.0	予防接種法に基づき、予防接種を実施しました。また、法定以外の予防接種について接種料の助成を行いました。(乳幼児インフルエンザ・高齢者肺炎球菌) 接種率(見込) (1.6 3歳) 四(三)種混合84.0 81.6 BCG85.1 82.7 MR81.4 83.5	B		・予防接種法に基づき、予防接種を行いません。 (BCG・四種混合・DT・MR・日本脳炎・子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌高齢者インフルエンザ) ・予防接種法に基づかない予防接種の助成を行います。 (風しん・小児インフル・高齢者肺炎球菌)	受診率(%) 四種混合 上段1歳 6か月児 健診 下段3歳 児健診 MR	87.0 99.0 BCG 85.0 99.0 MR 85.0 97.0	四(三)種混合 84.0 81.6 BCG 81.6 MR 81.4 83.5	四(三)種混合 74.6 92.9 BCG 98.9 90.9 MR 87.1 89.8	四(三)種混合 85.5 95.5 BCG 98.5 99.5 MR 90.0 97.0	三種混合 93.2 94.1 BCG 102.9 99.4 MR 88.4 94.4	継続				
4	(8) その他の健康づくり関連事業	危機管理啓発事業	普段から住民への感染症流行や大規模災害などでの意識・知識の啓発を行うことにより地域で支えあう方法について学び、また職員間で災害発生時にスムーズに行動・対応できるように体制づくりを図る。	健康推進課	広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	150	感染症の予防・流行についての注意喚起や情報提供を実施しました。 (広報・CATV・ホームページ等) 実施回数169回 (うちその他の事業26回) 感染症・食中毒・熱中症予防などについての注意喚起を実施しました。	A		広報紙、ケーブルテレビ、ホームページにて随時保健事業や健康についての情報提供を実施します。	実施回数(回)	270回	169	138	100	75	継続				
5	(8) その他の健康づくり関連事業	新型インフルエンザ行動計画策定	病原性が高い新型インフルエンザや同様の危険性のある新感染症が発生した場合に、国民の生命及び健康を保護し、国民生活及び国民経済に及ぼす影響が最小となるようにすることを目的に基づき制定された新型インフルエンザ等対策特別措置法についての行動計画を策定する。	健康推進課	計画策定業務終了につき廃止						計画策定業務は完了しました。計画に基づき国や県の指導のもと、平常時の備えや準備を進めていきます。			(一)	業務継続計画を策定した	行動計画を策定した	(一)	改善	計画の策定は終了。今後は計画に基づき平常時の取り組みを進めていきます。			

## (8)その他健康づくり関連事業

## 伊賀市健康21(第2次)計画調査シート

No	分野	事業名	事業内容又は事業目的	所管課	平成27年度主な事業内容(予定)	平成27年度指標		H27年度実施事業の進捗状況		評価がCより低い場合 その理由	平成28年度主な事業内容(予定)	最終年度目標 【 】は累計		H27年度	H26年度	H25年度	H24年度	H29年度以降の取組み方針		備考
						単位	数値	事業の実施内容	評価			数値	数値	数値	数値	数値	数値	方向性	改善・廃止の理由及び内容	
6	(8)その他の健康づくり関連事業	健康づくりイベント	健康寿命の延伸と生活の質(QOL)の向上を図るため、一人ひとりが自分自身の健康状態に気づき、誰もが気軽に健康づくりに取り組めるようなイベントを通して、知識を普及・啓発する。	健康推進課	「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」 実施日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 ・健康・体力測定会(健康の駅長) ・健康相談(歯科衛生士・保健師) ・講演会(こころの健康について) ・忍にん体操講習会 ・歯科イベント ・子育て支援ブース	イベント参加者数(人)	300	健康づくりイベント「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」を実施しました。 実施日 8月29日 場 所 ハイトピア伊賀 参加者数 233人 内 容 体年齢測定、歯科健診、健康食の展示、親子コーナーなど	B		「元気まるごと応援フェスタinハイトピア伊賀」 実施日 8月20日 場 所 ハイトピア伊賀 内 容 ・健康・体力測定会(健康の駅長) ・健康相談(歯科衛生士・保健師) ・講演会(こころの健康について) ・忍にん体操講習会 ・歯科イベント ・子育て支援ブース	イベント参加者数(人)	400	233	298	518	(-)	継続		
7	(8)その他の健康づくり関連事業	がん患者の集い	がん患者と家族の方に情報交換と交流の場を提供するため三重県がん相談支援センターと共催で「がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin伊賀」を開催する。	健康推進課	今年度より三重県がん相談支援センターと共催で「がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin伊賀」を開催します。	開催回数(回)	6	「がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin伊賀」 開催回数 6回 参加者数 延 29人	A		三重県がん相談支援センターと共催で「がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin伊賀」を開催します。	開催回数(回)	6	6	6	6	(-)	継続		
8	(8)その他の健康づくり関連事業	生命の駅伝	がん研究を支援するための募金活動とがん研究の重要性を啓発するため「EKIDENforLIFE 生命の駅伝の会」が実施している「生命の駅伝」を支援する。	健康推進課	がん研究支援「命の駅伝」を後援し募金活動を実施しました。 5月20日伊賀市役所にて出発式 参加者数 20人	実施の有無	実施する	がん研究支援「命の駅伝」を後援し募金活動を実施しました。 5月15日 参加者数 20人	A		がん研究支援「命の駅伝」を後援し募金活動を実施しました。 6月15日伊賀市役所にて出発式 参加者数 20人	実施の有無	実施する	実施した	実施した	実施した	(-)	継続		
9	(8)その他の健康づくり関連事業	学生実習指導	医師、保健師、栄養士などの医療従事者を目指す学生に地域の健康づくりや住民の健康意識について学ぶ機会とする。	健康推進課	三重大学医学部学生(1、2年) 三重県立看護大学(3年、4年) ユマニテック看護助産専門学校 その他、栄養士学生などの実習を受け入れます。	実習受入人数(人)	25	三重大学医学部学生(1、2年) 三重県立看護大学(3年、4年) 三重大学医学部看護学科(3年) ユマニテック看護助産専門学校 その他、栄養士学生などの実習を受け入れました。 各職種により地域においての健康教育や住民へのインタビューなど実践を交えた実習を実施し将来の医療専門職育成の支援をしました。	A		三重大学医学部学生(1、2年) 三重県立看護大学(3年、4年) ユマニテック看護助産専門学校 その他、栄養士学生などの実習を受け入れます。	実習受入人数(人)	25	27	27	23	20	継続		
10	(8)その他の健康づくり関連事業	地域で見守りのおやこ防災事業	親子・家族で災害に備える意識の向上と地域で親子を見守る体制づくり、地域で出来ることを支援者とともに考える機会とする。(5年間で全地区実施する)	健康推進課	地域の支援者とともに各地区の市民センターなどにおいて1～3歳の保護者を対象に防災教室を実施します。 今年度は、市内6地域で開催予定です。	参加者集	200人	地域の支援者とともに各地区の市民センターなどにおいて1～3歳の保護者を対象に防災教室を実施することで顔つなぎになるとともに一緒に地域の防災を考える機会と成りました。 市内7地域、参加者136人でした。 支援者を対象とした研修会を実施しました。参加者数180人	C	初年度の取組みであり周知方法などについて検討していく必要があります。	地域の支援者とともに各地区の市民センターなどにおいて1～3歳の保護者を対象に防災教室を実施します。 今年度は、市内6地域で開催予定です。	参加者集	250	136	(-)	(-)	(-)	継続		